超越の再発見

精神の催眠解除
と
より深い関係を築く

マインド･コネクティング･マニュアル
この世界に共感をもたらすために

マーティン･ユーザー、2022 年 10 月

以下は、私の著書 De Herntdekking van Transcendentie のオランダ語からの部分的な機械翻訳です。翻訳にあいまいな点がある場合は、元の英語版を参照してください (ここで見つけることができます)。
https://ia601408.us.archive.org/2/items/rediscovering-transcendence/Rediscovering%20Transcendence.pdf) を見つけることができます。
テキスト自体に表示されるハイパーリンクは、ソフトウェアによって完全に提供されているわけではないため、コピーしてブラウザーに貼り付けることができます。
参考文献に記載されている本のタイトルは、おそらく自動ソフトウェアによってあなたの言語に変換されています。英語版では、タイトルの正しい指定が見つかります。

著者

注: これは、以前の電子書籍の拡張版です: Resonance with the Self.ホリスティック科学の 7つの基本原則に関する新しい章が追加され、ローマカトリック教会の 7つの秘跡の難解な意味に関する新しい付録も追加されました。
第 4 章は、いくつかの新しい要素で拡張されました。

この本の目標:

文明の危機を理解する：ビジョンの欠如、唯物論的価値観、社会の衰退

人生の目標の回復：世界における人間の位置。
断片化された世界で意味を見つける

生命についての十分に根拠のある理解の発達
社会における自分の役割をよく理解する
人生哲学の発展

健全な世界への移行に向けて協力する:
自己中心から環境中心へ
索引

序文
前書き

序文

今日の細分化された社会では、多くの人々がすべての意味と目的を失っているようです。
私たちの唯物論的科学は、私たちが大きな脳を持つある種の高度なサルであることを教えてくれました.「適者生存」と熾烈な競争がドグマに打ち込まれました。宗教は、科学との矛盾または不一致のために、多くの人にとって魅力を失いました。「神は死んだ」とフリードリッヒ･ニーチェは言いました。

さらに悪いことに、世界は気候変動、環境悪化、パンデミック、戦争、資源不足、金融不安、独裁政権などの脅威に取り組んでいます。イコパシーのリーダーシップなど。

しかし、それだけではありません。この世界には目に見える以上のものがあることを説明することによって助けようとする精神的な教師が常に存在し、今でも存在します.あなたは、この世界を今日よりもはるかに良い場所にすることができる洞察を私たちに与えてくれました.

実際、この本の目的は、これらの教えの本質のいくつかを要約し、生、死、協力、闘争が何を伴うかについての意識を高めるためのさまざまなテクニックと実践を提供することです.
焦点は、あなたの「内なるゲーム」と、システム内の相反する衝動にどう対処するかにあります。一部のページには、演習での観察や経験を書き留めるためのスペースが確保されています。

人類が現在取っているコースを変更するために個々の努力を組み合わせようとする新しい組織にも注意が払われます.結局のところ、洞察は日常生活に適用する必要があり、今日の生活は消費とエコロジカル フットプリントを通じて全世界に影響を与えています。

この情報があなた、読者、そしてあなたが関係する人々に役立ちますように。私に連絡したい場合は、ResonanceSelf@protonmail.com にメールしてください。

この本を書くきっかけをくれたすべての人に感謝します。

マーティン･ユーザー

私の academia.edu ページ: https://uu.academia.edu/MartinEuser

archive.org の私のライブラリ: https://archive.org/search.php?query=Martin+Euser&sin=

質問や提案は英語のみで、ResonanceSelf@pm.com に送信できます。
十分な関心があれば、Facebook グループまたは代替プラットフォームを私が立ち上げることができます。

前書き

本書のトピックは幅広い分野をカバーしています。それらは、知覚、信念体系、世界観 (宗教、科学、哲学) から、自然全体に見られる基本的な原則にまで及びます。この資料の一部は、私の著書 Resonance with the Self と Vitvan に関する私の記事 (Ralph Moriarty deBit の実践的なグノーシス主義の教え) で見つけることができ、https://archive.org/search.php?query=Martin+Euser で無料で入手できます。

ここでは、その資料の一部を要約し、いくつかの新しい洞察と私の新しい記事を追加しました.

「超越の再発見」、「人間の精神の催眠術を解除し、関係を調和させる」というタイトルを選んだのはなぜですか?
その理由は、日々の生活習慣を構築するための基盤を見つける必要性と関心が人々の間で高まっていると私が信じているからです.より深いレベルで仲間の人間とつながる必要があります。問題は、それをどのように行うかです。
私の答えは、内省を練習し、自分の存在理由を発見する必要があるということです.自分の奥深くでハイヤーセルフが働いているのを見ることができます。

私の著書「Resonance with the Self」では、このタイトルの理由として次のように書いています。
ここに問題があります。自分の性格と可能性に適した、人生の目的と目標についてある程度の明確さがなければ、際限なく苦労し、おそらく人生の意味に絶望するでしょう.
自然がどのように機能するかの第一原理を研究することは、心と心を満足させるでしょう。人間を含む自然と共に働くことを学ぶことは、自己

に喜びをもたらします(そしてハイヤーセルフにも！)。「自己」とは、あなたのスピリチュアルな部分を指します。実際には、ハイヤーセルフはあなたの親です。ハイヤーセルフに同調することを学ぶことは、自分が誰であるかを深く発見し、より調和のとれた世界のために他の人と協力することを学ぶことを意味します.もっと重要なことは何ですか? これは、さらに成長し、自分の可能性を広げるための自然な方法でもあります。」

「人間の精神の催眠術を解除する」というフレーズについては、Covid-19 パンデミックの過去 2 年間における主流メディアと政治家による脅迫を指摘するだけで十分です。 Matthias Desmet 教授は、この時期に大衆教育とヒステリーまたは集団催眠に関する関連本を執筆しました (インタビューについては Youtube を参照してください)。
本のタイトル: 全体主義の心理学.
(https://www.bol.com/nl/nl/p/the-psychology-of-totalitarianism/9300000101664004/?bltgh=ovaSM3Swu-0TpZ7-qq9HQw.4_12.14.ProductTitle)

さらに、第 2 章では、読者は、教育システム全体が調和して生きるために必要なスキルと洞察を人々に提供していないことに気付くでしょう。一方では、基本的な心理的知識、社会的相互作用、さまざまな宗教についての知識、実践的な園芸と身体トレーニングについて考えています.

この本で説明するテクニックと実践は、歴史のこの瞬間における現在の状況と現在の世界情勢をより明確に把握したい人々を支援します.それは、すでに多すぎる一攫千金のスキームではありません。すべての中心にあるのは小さな自己、または自我の人格ではなく、それが埋め込まれているより大きな世界が重要であるべきです。共感は、私たちの世界で非常に必要とされる品質です。

非常に役立つ演習の 1 つは、複数の視点を取ることを学ぶことです。状況を複数の角度または視点から見ることを学びます。これにより、コンテキストの感度が向上し、他の人のアイデアや行動をよりよく理解できるようになります。自分とは反対の見方をする人に共感できれば、多くのことを学ぶことができます。また、そのような意見を助長する議論を検討することによって、そのような反対意見を擁護する練習をすることもできます。

多くの誤った信念を明らかにし、誤った条件付けを覆す必要があります。人類全体がこの点に到達するには、長い時間がかかります。あなたは個人として、今から始めて、自分自身を深く見つめる機会があります。
そうすることで、この世界と宇宙全体のすべてが相互に関連しているため、周囲にも影響を与えます。

人格の変容は時に大変な作業です。しかし、満足と喜びは計り知れません。楽しく実りある旅になることを願っています!

著者

第 1 章：知覚と信念

人生に意味があるかどうか疑問に思ったことはありますか?

あなた自身の人生はどうですか? また、あなたの信念体系が目標の考え方に影響を与えていると思いますか?もしそうなら、どのように？

これらの質問について少し考えて、このページを印刷するかノートに以下の答えを書き込んでください。

私の人生の目標(またはより大きな目的)は次のとおりです。

私の信念は、次のように私の人生観に影響を与えます。

私がこれらの質問をする理由は、あなたの人生に対する認識、信念体系を探求する旅にあなたを連れて行くためです.あなたの両親、学校、教会、友人、その他の人々は、私たちが住んでいる世界について何を話したり教えたりしましたか?

彼らから受け取った暗黙の、または隠されたメッセージは何でしたか?
彼らは宗教、精神性、死、愛、仕事について何を教えてくれましたか?

以下に答えを書いてください。

私の両親、学校、教会、友人、メディアは私に宗教/スピリチュアルについて教えてくれました:

彼らが生と死について私に語ったことは次のとおりです。

愛について：

勉強と仕事について：

私たちは今、多くの側面を持つ意識と知覚の世界を掘り下げ、古代の知恵の伝統に基づいた物事の見方を発展させ始めます[1]。真の知恵は決して古くなりません。また、状況の変化に応じた新しい洞察も含まれます。普遍的な原則は決して変わることはありませんが、必要な直感を呼び起こすため、洞察の適用は特定の状況に適応します。
直観とは、状況をあらゆる側面から全体として把握する能力です。知性は、必要に応じて動的に調整できる行動計画を考案することができます。

[1]。知恵の伝統は「Philosophia perennis」としても知られており、さまざまな哲学の学派 (Advaita Vedanta、仏教、新プラトニズム、スーフィズム、カバラ、キリスト教神秘主義、神智学など) の最高の難解で神秘的な著作が含まれています。

私たちが最初にやろうとしていることは、信念体系を調べることです。

信念：人類の遺産

哲学的には、信念体系は大きく 2 つのカテゴリーに分けられます。

唯物論と精神的な信念体系(または人生の概念)。

唯物論的見解には、物質がすべてであるという信念が含まれます。意識は、物質の副産物、つまり脳内のニューラル ネットワークによって生成される神秘的なものと見なされます。
この見方には、私が簡単に言及することしかできない多くの問題があります。科学者たちはこの問題をまったくよく理解していません。有名な量子力学の科学者であるリチャード･ファインマンは、素粒子の振る舞いや量子力学の理論を理解していると主張する人は誰でも間違った方向に進んでいると述べました.
「物質」を素の部分に分解すると、「物質」が消えてしまうように見えます。残るのは波動エネルギー(測定時の粒子特性)です。さらに謎を追加するために、物理学者や他の人々が繰り返し示しているように、人間の意識がこの波動エネルギーに影響を与えているようです。
生物学の分野では、どのようにして生命が誕生したのかは誰にもわかっておらず、タンパク質-mRNA の「仕組み」がどのようにして生じたのかなど、大きな問題が山積しています。

テレパシー、千里眼、臨死体験、幽体離脱体験、神秘体験などの現象については、適切な説明がありません。
いわゆる「クオリア問題」があります。光の周波数しかないのに、どうして赤みのような性質を経験するのでしょうか? David Chalmers はこの質問について書いています。
もちろん、感情、価値観、意味、洞察などについても同じことが言えます。

第 7 章では、現在のものよりもはるかに不可欠な学問分野への別の道を概説します。この道には、スピリチュアルで全体論的な人生観が含まれます。

ネオリベラルな資本主義と相まって、人類の物質主義的な人生観は、表

面的な快楽、中毒、貪欲、エコサイド、テクノ パラダイスの約束に過ぎず、貧富の差は日々拡大しています。多くの人が絶望の中で生きているのも不思議ではありません。なぜこれほど多くの人が物質主義的な人生観を持っているのか疑問に思われるかもしれません。これに対する答えは、Iin McGilchrist の最新の本、The Master and his Emissary および The Matter with Things で見つけることができます。 17 世紀のいわゆる「啓蒙」以降、すべてがうまくいかなくなってきました。理性が知性に勝った。この問題については、Iin McGilchrist の YouTube チャンネルを確認してください。明確にするために。

科学と技術は、少なくとも(脱)工業国ではある程度の繁栄をもたらしたと主張することができます.確かに、しかしなんと価格で!
永続的な経済成長に基づく誤った通貨システムと生態系への配慮の無視の組み合わせにより、地球上の生命の破壊がますます近づいています。

人生のスピリチュアルな見方には、意識が顕在化に先行するという信念が含まれます。より具体的には、意識、実体、および生命は、同じ「もの」または存在またはプロセスの 3 つの側面です。今日の私たちの言語には、そのような三位一体の存在を説明する言葉がありません。哲学者は、意識を実体から分離するという罠に陥っています。彼らは、そのような分離があってはならない別のカテゴリーを作成しました。ルネ･デカルトは、この巨大な過ちを犯した哲学者の 1 人でした。
私がこの本で説明しているスピリチュアルなビジョンには、いわゆる心身の問題は存在しないことに注意してください。すべては意識･物質･生命の表現であるため、それは存在の進化レベルの問題であり、顕在化に関与しているように見える力やエネルギーの相互作用にすぎません。フラクタリティやネストされたシステムなど、これに関するさらに多くの情報は、7 つの公準に関する第 7 章の参考文献と付録 A に記載されています。

物質と意識のスピリチュアルまたはホリスティックな見方は、博士によって提示された証拠と一致しています. Iain McGilchrist (上記の彼の著書の参照を参照)。この見方は、二元性と補完性を理解しています。彼女は、相反するものは和解することができ、しばしば調和して一緒に働くことができると主張しています.例として、脳の 2 つの半球があります。左半球は規則、静的なイメージ、質問に対する厳格なイエス/ノーの答えにより関心がありますが、右半球はより全体的に機能します。状況や人の形や全体を見て、より「流れ」に同調します。読者は、脳がどのように機能するかについての理解を広げるために、McGilchrist の作品を探求することをお勧めします。

宇宙全体は、無数の水滴を含む海のように、すべてに浸透するワンライフの現れです.それは実質的な側面と意識的な側面の両方を持っています。

スピリチュアル ビジョンの詳細については、この本と一緒に、私の電子書籍 Mysteries of the human mind 、特に Vitvan の New Gnosis の部分をお読みください。この本では、概念の具体化、つまり概念を物に変えることについて説明します。これは左半球が好んで行うことであり、際限なく抽象化し、一般化して、かつて生きていた対象を無生物のみにすることに加えています。
左半球は、右半球の活動であるプレゼンテーションよりも表象に関与しています。
ことわざにあるように、地図は領土ではありません。地形の多くの詳細を省略しています。役に立つこともありますが、現実と混同しないでください。

自分たちのモデルに深刻な欠陥があることを示す大量の証拠に直面しても、自分たちの現実のモデルにしがみつく左脳優位の科学者を思い起こさせます。これらのモデルを変更する代わりに、そのような科学者は現実を無視し、愛するモデルにしがみつくことを選択します。左半球は、内部の一貫性を持つ閉じたシステムを好みます。したがって、モデルと矛盾する証拠を無視または軽視することは非常に役立ちます。尋ねられる質問の性質は、科学者によってなされた仮定によって決定されますが、それはしばしば明確にされたり、認められたりしません。この観察は、次のセクションへの良い導入です。

あなたは自分が真実だと信じていることを見る

蛇と縄のたとえ話

インドのウパニシャッドには、夕暮れ時に村を歩いていた少年が突然ヘビを見たという美しい話があります.彼は叫び始めます：スネーク！ライン！しばらくして彼がよく見ると、彼が踏みそうになったのはとぐろを巻いたロープであることがわかりました。
これは、私たちの認識が、自分自身と世界に対する信念によってどのように色付けされ、影響を受けているかを示す完璧な例です。他人を信用できないと信じているなら、どこにでも欺瞞が見られるでしょう。それは自己実現的なものです。自分の意見や信念を、遭遇する状況に投影する b 適切。知覚と信念は、自分自身の意識に対するフィルターのように機能し、意識から多くの貴重な情報を遮断します。
ですから、自分の信念を注意深く調べてください。社会、教育、仕事、人間関係についてのアイデアはどこから得ていますか?マスコミから？親や友達から？経験から？
このたとえ話は、思考が知覚に帰する真実または現実を指しています。
ブリタニカ百科事典から: https://www.britannica.com/biography/Michael-Oakeshott#ref1185950:

「.. 客観的理想主義。私たちの現実の経験は思考によって媒介されると主張する一方で、現実は完全に主観的であり、したがって相対的であるという考えを拒否します (主観的理想主義)。」

興味のある読者は、哲学に客観的理想主義の考えが含まれている哲学者シェリングにも言及しています。

明確な認識を達成するのは容易ではありません。心の浄化が必要です。これについては第 2 章で詳しく説明します。そこでは、心を明確な知覚と明確な思考の道に導くためのテクニックと方法がいくつか紹介されています。

価値観は私たちの考えや信念を導きます

価値観が私たちの生活に大きな影響を与えることは、驚くべきことではありません。結局のところ、価値観は、成功の重要性、良好な関係を持つこと、お金を稼ぐこと、異性に魅力的に見えることなど、さまざまな役割を果たしますが、倫理的な問題や道徳的な決定、美徳の発達においても役割を果たします.人々は物、人、成果に感謝します。私たちは、信念体系を通してフィルタリングされた感覚に意味を与えます。

あなたの価値観は何ですか? 簡単なアンケート

自分の価値観を発見する簡単な方法は、次の質問を自問することです。人生のパートナーに何を求めているか、何を期待しているか?私が最も楽しんでいるものは何ですか (有料または無料)?私が最もやりたい仕事は何ですか? お金の使い方は? 私の趣味は何ですか? 私は人と一緒に働くのが好きですか? 私は研究が好きですか? 自然の中で働く? 育児? 車の修理? なんで? 最も重要な価値観の概要をつかむようにしてください。次のページにそれらを書き留めます。数年後にメモを再確認して、値を変更したかどうかを確認する価値があるかもしれません.

サイコサイバネティクス: 目標指向の脳

最近、Maxwell Maltz のサイコサイバネティックスのオーディオ ブックを聴きました。 Penguin Random House Audio から出版されています。

audiobooks.com で見つけました。サイコサイバネティックス財団の会長であるマット･フューリーが音声解説を提供します。
サイコサイバネティックスのスピリチュアルな形態である、私自身の著作と多くの類似点があることに驚きました。オーディオ ブックの最初の30 分のハイライトを言い換えると、次のようになります。

ビジュアライゼーションとメンタル イメージの操作
セルフイメージと成功
精霊の劇場
脳の目的指向特性

自己イメージは、オーディオ ブックでは、個人の精神的な自己イメージとして定義されています。それは「人間の人格と行動の真の鍵」です。第 1 章を参照してください。 Maltz/Furey は、「潜在意識にある心の青写真が私たちの未来をコントロールしている」と主張しています。
誰かが過去に行き詰まり、自分の過ちだけを覚えている場合、それは自尊心が低いことを示しています.
アドバイスは次のとおりです。これを毎日行います。
もちろん、目標を設定する必要があります。また、前向きな道を歩むために、ポジティブ心理学 (Martin Seligman) と NLP (神経言語プログラミング) の演習も役立ちます。

精神の劇場で「あなたの最高の思い出、勝利、成功、最も幸せな時間を思い出してください」.これは、NLP 手法のアンカリングに似ています。
次に、特に興味深い点があります。
「将来の目標の達成を想像して感じますが、達成された目標を思い出させるように、今それを体験してください。」
これは、第 6 章に含まれる Roberto Assagioli に関する私の記事で言及した演習に対応しています。
「目標を達成する前に幸せになることができます」。
私のメモ: 人生をプロセスとして見ることで、その瞬間を楽しみ、今ここに集中することができます。

脳は目的志向です。それは目的論的です。それはまったく神秘的ではありません。サイバネティックス (制御とフィードバックの科学) は、(プログラムされた) 目標指向の行動メカニズムから生じました。第二次世界大戦中および戦後まもなくの ical システム。対空ミサイルは、より効果的に飛行機を撃墜するはずです。そのため、マシンにフィードバック制御が実装されました。マシンのターゲット動作が調査され、最適化されました。

目的論や便宜の考えは、19 世紀に科学から禁止されました。それはまだ議論の余地があると私は信じていますが、それは今後の時代に受け入れ

られる知恵になるでしょう.科学者は単なる人間であり、通常、非常に限られた教育を受け、トンネル ビジョンに苦しんでいます。歴史はこれを常に示しています。科学の偉大な頭脳は常にこれを認識しています。誰かがテーブルからペンを離す方法を正確に説明できた人はいません。その事実を達成するための行動において、あなたの手にあるペンの考えはどのように具体化されますか?
確かなことは誰にもわかりません。この点で私たちは謙虚でなければなりません!

音声に戻ります。「自己イメージは人間の個性と行動の鍵です」.「セルフイメージが変わると、性格や行動も変わります。」
自己イメージは、「知性や知的な知識だけでなく、経験によって、良くも悪くも変化する」.
「私たちの現在の自信とバランスの状態は、私たちの経験の結果です。」
実際、ここと第 2 章で与えられた演習は、人が自分の人生を整理し、前向きな方向に向けるのに役立ちます。
「創造的な経験を使って、より良いセルフイメージを作成する」.
これについては、第 2 章でさらに説明します。そこでは、否定的な考えを変換するための視覚化テクニックが提供されます。

成功は自信を高め、失敗から多くを学ぶことができます。
柔軟でオープンであること。自己受容は、私たちが宇宙の不可欠な部分であるという認識によって刺激されます.これについては、次の章と付録 A でさらに詳しく説明します。そこでは、あらゆる時代の偉大な賢者の経験と知識に照らして、人間の可能性が議論されています。

最後に: どんなに小さくても大きくても、達成したことを思い出して、日々の生活で直面する課題を続けるように促してください。

第 2 章: 思考プロセスの分析 [2]

思考は何ですか新しい視点

自分の心がどこから来るのか考えたことはありますか? 人間はどのようにして複雑な数学的システムを構築し、将来の出来事を予測し、それに応じて計画を立てることができるのでしょうか?思考は何ですかあなたは思考の創造者ですか、それとも他人から来る思考の受動的な受信者ですか?テレパシーはどうですか? 次のセクションでは、思考プロセスを詳しく見ていきます。以下の点に注意して、これらのアイデアを実際の状況に関連付けてみてください。特に断りのない限り、引用は私の著書 Mysteries of the Human Mind からのもので、archive.org または academia.edu で無料で入手できます。

[2] この章をありがとう D.J.P.ポイント･ロマ神智学協会のオランダ支部 [ブラヴァッキー家]の元指導者コク。

思考の性格

科学者は、思考が実際に何であるかを知りません。彼らは、脳内のニューロンのネットワークが何らかの形で思考を生み出すという仮説を立てているようですが、これがどのように機能するのか、ましてや抽象的な思考がどのように発生するのかはわかりません。

思考は非常に多様であり、質も異なります。たとえば、思考の 1 つの側面は渇望です。欲望と生の情熱がありますが、空飛ぶ野望もあります。人々は苦しめられ、考えに取りつかれることさえあります。思考は、人が抵抗できないほど強くなることがあります。

生き物の特徴を見てみましょう。何かを生きていると呼ぶには何が必要ですか?

基準は生物学者によって異なりますが、以下を使用できます。

1. 生物は誕生と死の過程を経る。

2. 生物は何らかの形でエサを必要としています(代謝)

3. 生き物にはそれぞれの性格があります。

4. 生物は何らかの形で繁殖することができます。

5. 生物はそれぞれの意識を持っています。

思考分析は、思考がこれらすべての点を満たしていることを示します。

1. 歴史では、ある時代における「アイデアの誕生」についてよく語られます。名乗る例はたくさんあります。フランス革命のような劇的な出来事だけでなく、ルネッサンス、産業革命、コンピューター時代、データハイウェイなど、徐々に発展していく他の多くのエピソードもこのように見ることができます.アイデアが生まれた後、それは成長し、ある程度進化し、最終的には別のアイデア (パラダイム) に取って代わられるために消滅します。

2. 何かを買いたいなどの欲求がしばしばあることは誰もが知っています。私たちがこの願いを叶えると、付随する考えはしばしばすぐに消えてしまいます。それを実現できない場合、次の 2 つのことが起こります。それは、忘れてしまうか、その欲求が非常に強くなり、その欲求を満たさなければならないということです。この願いが叶うまで、私たちは気が狂いそうになります。私たちは常にこの思考に欲望のエネルギー(思考の第 4 の側面、以下を参照)を与えており、それがこの思考を非常に強力で

大きなものにしています。このプロセスの多くの例は、私たちが自分自身のコントロールを失い、いくつかの行動に巻き込まれ、本当に混沌とした状況になる可能性があることを示しています.ああ、これらのことをしたことがなかったらよかったのに。
思考は、維持する度合いによって形になり、長持ちします。私たちが彼らにほとんど注意を払わないと、彼らは死ぬ可能性が高くなります.

3. 独自の性格を持つ思考は、次のように理解できます (コック氏の思考の流れの私の言い換え)。私たち自身の性格のこれらの思考の逸脱した性格があります。これらの考えは、根を下ろして発芽するのに適した土壌を私たちの中に見つけられません。

逆に、考えやアイデアの性質が私たちの性格の性質と一致していれば、その考えやアイデアははるかに簡単に意識に届きます。
誰かがすでに人種差別への要素や傾向を持っている場合、人種差別的な考えは誰かの心の中でより簡単に反響します.私たちが自分自身の中に美意識や調和を発達させたとき、芸術はより高く評価されます.

4. 思考の伝播は、一見奇妙に思えるかもしれません。しかし、私たちは皆それを知っています。先生が私たちに何かを言い、私たちがそれを受け入れるとき、これらの考えは私たちの頭の中で肥沃な土台を見つけ、成長し、開花します。そして実を結ぶ。次に、これらのアイデアを他の人に伝え(「心の種をまく」)、そこで新しい命を見つけることができます。今日、「ミーム」について耳にしますが、さらに一歩進んで、思考は空中に浮かぶ情報以上のものであると言います。

5. 思考には独自の意識があります。私たちは皆、考えにかなり「取りつかれている」ことがあることを知っています。私たちは、思考の強い影響力から逃れるのが非常に困難です。思考は巨大な割合に成長し、私たちの意識から他の思考をブロックします.このような状況にどのように対処しますか? 私たちは全力で他の考えに集中しなければなりません。何よりも、この鉄の束縛から自分自身を解放するために行動しなければなりません。建設的なアプローチについては、次のセクションを参照してください。
この自己認識の良い例は、私たちが普段はしない無私の行動につながる、偉大で感動的な考えにとらわれているときです。

コック氏は「思考は生き物だ」と結論づけています。
「彼らは振動的な側面を持っているだけでなく、その中に生命を持っています。」[3]

[3]今日、汎心論の哲学が哲学者の間で支持を得ています。科学者は意識をまったく説明できないからです。確かに、パンサイキズムは古代の

人々の間で普遍的でした。デカルトが彼の二元論的スキームを策定し、唯物論的哲学が勢いを増した後、それは拒否されました.

次に、私たちの頭の中を流れる思考の流れは、多数の生き物で構成されているというコク氏の主張に従います。彼は、私たちの心はいわば、思考形態やイメージを知覚する能力であると付け加えています。これらのエンティティの影響に受動的に服従する必要がないことがすぐにわかります。

コック氏は続けて次のように述べています。この知識を応用することで(次の段落も参照)、知覚と経験の新しい視点を開くことができます。
もちろん、この鍵を適用する前に、自分の思考でこの位置の正しさを体験しなければなりません。」

次の部分は、私が持っているコック氏による非公開文書のゆるい言い換えと翻訳です。

生きている存在としての思考の性質を探求するためには、自分自身を思考の創造者としてではなく、思考の観察者または目撃者として見ることをお勧めします.すべての存在の本質である一つの生命の一部として自分自身を見てください。そうすることで、目撃しやすくなります。
思考プロセス

ここで、私の最初の本「人間の心の謎」に書いたことのいくつかを、若干の修正を加えて繰り返します。

知恵の伝統は「意識的な思考と無意識の思考を区別する」.

「無意識の思考は、私たちが頻繁に行っていることです。私たちは、科学のドグマ、商業スローガン、技術革新、政治的宣伝などを無批判に受け入れます。強い個性が自分自身への影響や世界の状況について知らない限り、強い個性が人々にアイデアを押し付けることは非常に簡単です。世界。それでも、私たちはもっとよく知るべきです。私たちは皆、戦争のプロパガンダがいかに人々を狂気に駆り立てるかを知っています。プロパガンダ、スローガン、広告などは、人々がそれらのメッセージの影響を認識していない場合、簡単に影響を与えることができます。」

「思考過程や思考が他人や自分自身に及ぼす影響についてのこの無知は、人類に多くの災害をもたらしてきました。私たちは意識的に考えている、事実がそうではないことを示しているときに自分の考えをコントロールしているという錯覚に陥ります。実際のところ、私たちは明確な理由(個人的な利益、政治的権力、商業的理由など) を持っている強力な人物によって投影され、増幅された思考の波に乗っています。気をつけてください、これはすべて巧妙に行われています。私たちは非常に多くの権

利を持っていると信じなければなりません (私たちの責任はどうですか?)。私たちは、これまたはその最新の技術オブジェクトが必要であると信じなければなりません (本当に必要ですか?)。彼らは私たちにほとんど何でも信じさせようとします。恐ろしい状況です。」

「どうすればこの受け身の考え方を打破できるでしょうか。意識的または明確な思考を通じて。」

意識的思考：思考の流れを観察する

「思考を生き物として認識することは、意識的な思考への重要なステップです。なぜなら、それによって、自分自身の思考に対する自分自身の責任について疑いがなくなるからです。思考は単純で、衝動 f に奴隷的に従う基本的な存在です。従う。彼らは通常、思考プロセスが手に負えなくなったときに自分の意識を表現します。
これらの事実を知り、それらについての知識を適切に適用すれば、多くの精神障害を予防できる可能性があります。」

「思考プロセスを説明するために、ラジオやテレビの電波を送信する技術について考えることができます。受信機は特定の周波数を受信することができ、チャネルの 1 つに同調することで、メッセージが目に見えて理解できるようになります。同様に、人は自分の思考周波数の範囲内にある思考波を拾います。人間の心の場合、思考の送り手としても受け手としても機能できることは明らかです。」

「子どもを見ると、生まれた時からそれぞれの性格を持っていることに気づきます。徐々に、人生の最初の数年間で、彼は自分の性格を表現し始めます。このキャラクターはいわば帯域幅を形成し、その中で思考が吸収または認識されます。
育成、教育、および他の多くの要因が子供に影響を与え、狭い人生観を通じてこの範囲をさらに狭めます。たとえば、子供が思春期に伝統や偏見に反撃しないわけではありませんが、通常、環境の影響は強すぎて反撃できません。そして、「まともな」市民が生まれ変わり、功利主義的な生き方に適切に適応します。」

注: 今日、この教育はもはや十分ではありません。健康で調和のとれた生活様式への移行は、人類の生存にとって絶対に必要なものになっているからです。

「これは、新しくてさわやかなアイデアが人間の心に入るのが非常に難しい理由を説明しています.私たちの心は、人生についての伝統的な概念や考えにあまりにも結晶化しています.受信脳は、特定の周波数の思考のみを受信して伝達することができます。この事実は、知らず知らずのう

ちに、あるいは故意に、商業的および政治的目的に悪用されています。」

「どうすればこれをすべて変えることができますか? まず第一に、変化のプロセスは人々自身から始めなければなりません。なぜなら、彼らは自分が置かれている精神的 (心理的) 状況や状態を認識しなければならないからです。そうして初めて、彼は考え方を変える決心をすることができます。彼または彼女は他の思考周波数、つまりより高い思考の側面に同調することができます」(以下の 7 つの思考の側面を参照)、洗練された思考の質。 「彼」と書きますが、もちろん「彼女」とも読めます。

マイナス思考を中和する簡単テクニック

「今、自分の性格の欠点と戦おうとしても、うまくいきません。」

"なぜだめですか? 戦うことで、生き物である思考を養うからです。彼らが飢える代わりに強くなるように。戦う代わりに、不要な考えを忘れ、死なせなければなりません。そのためには、自分の考えを認識し、正反対のポジティブな考えを単純に考えることでポジティブな衝動を与える必要があります。このポジティブな考えに従って考え、行動することで、ネガティブな考えの影響を凌駕します。この実践に固執することで、思考の質を変えることができ、私たちの心を他の周波数、より利他的、スピリチュアル、ポジティブなどで機能させることができます。彼らが私たちを動揺させないでください)。私はここでかなり正気な人々について話している.

注: 社会で間違っていることに対する怒りや怒りなどは、否定的な考えとは見なされません。怒りのエネルギーは、通常、力のプールを通じて、物事を成し遂げるために利用できます。 B. 市民社会組織、労働組合などによる
常識は人生のすべてにおいて常に必要です。

思考の 7 つの側面

知恵の伝統には、思考の 7 つの側面が挙げられています。
肉体的、感情的、活力、欲求、知性、直感、インスピレーション。
私の最初の本 (上記参照) では、これらの側面を詳細に説明しました。ここでは、これらの資料の一部を要約します。
上記の引用は私の本からのものです。

思考の物理的側面は、身体のケアと必需品を扱います。もちろん、これはある程度必要です。

後で見るように、体に注意を向けすぎると、他の側面から注意がそらされます。

思考の感情的側面は、心に与えられる感覚的印象と、その知覚に対して人が与える反応に関連しています。それが多すぎると、感情に退化する可能性があります。エピクテトスやマルクス·アウレリウスなどのストア派(ストア派)の著書を読んでみるのもいいかもしれません。今日、ストイックなアイデアは、人々が心の安らぎを見つけるのを助けるために勢いを増しています.後でマーカス·アウレリウスに戻ります。

思考の重要な側面とは、具体的な行動における心(「精神、心」)の活動を指します。活力を過度に表現する例として、ビジネスのすべてを計画および管理したいマネージャーを考えてみましょう。
思考の渇望の側面は、しばしば誤解されています。
欲望は、電線を流れる電気のような中立的な力です。良くも悪くも使えます。

私の最初の本で、私は次のように書きました。

「自分の行動の背後にある動機を理解することは、自己認識のプロセスの基本です。この動機は、利己的または無私の場合があります。文化や時代ごとに異なる相対的な用語である「良い」または「悪い」について話す代わりに、「利己的」または「非利己的」という用語を基準として、自分の行動や思考を判断する基準として使用することをお勧めします。
.しかし、私たちは利他的である可能性がある野心などの微妙な動機にだまされる可能性があります。

私たちの動機が何であるかを明確に理解するには、多くの誠実さが必要です。発達した判断や理解のレベルに応じて、これらの微妙な動機を見分けることができます。

私たちは自分の情熱の奴隷ですか、それとも心の活動をコントロールしていますか?この重要な主題は、バガヴァッド ギーターでのクリシュナとアルジュナの会話の一部です。

高次の例: 崇高な野心。下位形の例: 激しい情熱。

思考の知的側面は、「思考の 1 つの側面にすぎず、最高のものではありません。知性は通常、問題をその文脈から分離することによって機能します。断片的で部分的な知識があります。真の理解と結びつかない限り、物事の核心や本質に到達する能力は限られています。多くの場合、症状と闘い、何も解決しません。

高次形式: 知性を使用して、問題の核心または状況が実際に何であるかを真に理解するという文脈で、実用的な解決策を考え出します。

下位の形式: 科学やその他の分野のモデルに盲目的に依存し、その固有の制限や欠点を理解する必要はありません。」

思考の直感的な側面は、純粋な知性を指すものではありません。しかし、物事、人、状況を深く理解する必要があります。状況を一瞬で把握し、問題の解決策を特定できます。
「いわば『心の目』で見ています。このインスピレーションのひらめきを得た後、自分自身の知的な面で体系的に解決するには時間がかかる場合があります。」

「理解とは、部分と全体の関係を理解することと関係があります。科学、精神性、哲学の関係を見ることができます。個人を集合体などから本当に切り離すことはできないことを理解しています。人は、人間、自然、宇宙全般に組み込まれた調和と秩序を認識しています。」

思考のこの側面は、悟りの側面と呼ぶことができます。
「思考のレベルだけでなく、それを超えてこの側面を完全に発達させたとき、その人は専門的には仏陀または菩薩と呼ばれます。」

例:「物事に対する自分の理解を利用して、他の人が人類の状態を改善するのを助けてください。」

思考の刺激的な側面。

「偉大な芸術作品には、インスピレーションの影響がはっきりと表れています。また、すべての年齢の神秘主義者は、統一意識の状態で素晴らしいビジョン、すべての生命の実際の全体性の経験を経験しています。森の中を歩いていると、すべての存在 (一般的な生命) とのつながりを感じ、一体感に浸ることがあります。」

一般に、私たちは理解力や直感力を発達させることによってのみ、この側面を発達させる (同一視する) ことができます。

例: 量子力学の創始者の 1 人であるマックス プランクのように、(実際の直感に基づいて) 科学に新しい概念をもたらします。芸術の傑作を作成します。

「思考の 7 つの側面すべてが完全に発達したとき、私たちは真に完全で調和の取れた健康な人間と言えます。」
私たちは人格を超越して、内なる精神の影響に心を開いています。

タスクと演習

1. 心の 7 つの側面を学んだところで、あなたの心の中で、または心を通して働く主な側面を 1 つか 2 つ挙げてください。どうやって知ることができますか?
思考を習得するために、これらの側面やその他の側面にどのくらいの時間を割きますか?

2. 毎日、否定的な考えを中和する方法を使用します。
あなたの経験を書き留めてください。答える前に 10 まで数えたら、前向きな考えを想像する時間ができますか?

思考パターンを変える

思考、行動、習慣、性格のサイクル

思考パターンを変える方法はすでに見てきました。このプロセスをさらに明確にするために、いくつかの重要なキャラクターの質問を見ていきます (これも D.J.P. Kok の作品の言い換えと翻訳に基づいていますが、私自身のメモで補強されています)。

ストア派、汎心論

帝国の哲学者マルクス･アウレリウスは、彼の「瞑想」で次のように述べています。

「あなたの人生は、あなたの考えが作るものです」。

「この真実は、すべての行動の背後に対応する思考があり、繰り返される行動が習慣になるという事実に基づいています.
思考習慣を変えると、性格が変わるということです! もちろん、私たちは思考の習慣を変えるというこの実践を使わなければなりません。」

「変化の方向は、超個人的、超個人的、無私無欲の思考の方向に向けられるべきです。」自己忘却を実践し、すべての利益のために働き、教条主義、グループの利益と不正と戦った歴史の中で、男性と女性の素晴らしい例があります。または作成された偉大な芸術作品など
これらは文明の真の創始者でした! 彼らは私たちの例になることができます。」

誰もが文化の担い手となり、すべての人が自分の持つ最高の資質を伸ばし、表現する機会を持つ社会の形成に貢献することができます。

「あなたがしなければならないのは、あなたの中にある創造力を使うことだけです。テクニックは簡単です。想像力を働かせて、なりたい自分の姿を描きましょう。 "

創造的な想像力 (人間の魂の形成力) の途方もない力を発見するでしょう。私はここで単なる想像力について話しているのではなく、スピリットメンタル面での思考のより高い側面の力、特に直感とインスピレーションについて話している.

「一方で、あなたは今の自分の性格を知っています。一方、あなたはどのように(そしておそらくすでに深く入っている：あなたの体質の一部であり、非常に高いレベルの意識と精神的な発達を持っているハイヤーセルフ)。付録 A を参照してください。
これらのエネルギーがあなたのパーソナリティに流れるようにすることで、あなたのパーソナリティをハイヤーセルフの内なる特質に対して透明にすることができます。これは、「精神世界との整合」、「内なる世界への架け橋の構築」、「精神的な振動の構築」と呼ぶことができます。これは世界に良い影響を与えるでしょう。」

「これらの力はすべて、存在の内側と外側の領域をつなぐ球体であるアストラル マトリックス (上記の場合はその上位部分) を介して機能します [マトリックスの詳細を参照]。アストラル光またはフィールド マトリックスは、(たとえば) 思考衝動が体の動きにどのようにつながるか、テレパシーと透視がどのように機能するかなどを説明する上で重要な要素です。

注: このマトリックスには成形プロパティがあります。 Rupert Sheldrake は、形態的 (形成的) 因果関係を仮定しました: フォーム フィールドの存在。彼はまた、犬の飼い主と犬の間のテレパシーに関する実験も行いました。非常に説得力のあるもの。

「このプロセス(上記参照)を通じて、あなたは徐々に自分自身をより完全な人間に変えていきます。心のより高い側面は、自分自身の中で、自分自身を通して自分自身を表現できるようになります。」

人格はハイヤーセルフとつながっています。私たちの心は、この自己によって発火または炎症を起こします。ちなみに、これにより、非常に多くの生物学者を困惑させてきた抽象的思考の発達または進化の謎が解決されます。

「ある視点から考えるということは、ハイヤーセルフから発せられる純粋な思考の光線が、脳の乱流の鏡に映し出される一種の「反射」です。その鏡を透明にして、その純粋な光線を透き通った心に反射させること

ができます。」

「そのテクニックとは、なりたい自分のイメージを作成し、そのイメージを完璧にする必要があるということです。この理想的なイメージは、人生に対するあなたの理解の成長に比例して成長し、洗練されていきます。古い考え方や行動に戻ってしまうと，きっと困難に直面することでしょう。これは、思考の習慣を変え続けるためのインセンティブになるはずです。」

意識の流れを観察する

「生物としての思考の性質を調べる際には、自分自身を思考の創造者としてではなく、思考の目撃者として見ることが賢明です。すべての本質であるワンライフの一部として自分自身を見てください。そうすれば、証人状態に入りやすくなります。」

「自分の思考の流れが自然にどの「流れ」に沿っているかを認識するための良い方法は、眠りにつく前の瞬間に自分の思考の流れを観察することです。目撃者として観察するだけです (この演習では)。これらの思考の質や特徴を認識し、思考のさまざまな側面を認識することを学ぶことができます。これは、自分自身をよりよく理解するのに役立ちます。このエクササイズは、1 日の静かな時間に行うこともできます。見たものが気に入らない場合は、次のセクションの方法を使用して、思考パターンを変えることができます。」

ピタゴラスのエクササイズ

「時にはピタゴラスに帰せられる有用な練習は、就寝時にその日の出来事を振り返って評価することです.「今日何をしたか」、「やろうと思ったことをやったか」、「その日何を学んだか」、「もっとうまくできることはあったか」、「誰かを傷つけたことがありますか」と自問してください。これは、世界情勢に対処するのに非常に役立ち、深い睡眠からより多くの利益を得るのに役立ちます。日々のストレスを処理します。もちろん、この修行は正しい心の状態で行われるべきです。」

「また、意識が高まるにつれて、自分の弱点をよりよく理解できるようになります。より明るい光が文字通りあなたの心を照らしているからです。これらの弱点は戦うのではなく、人類の利益のためにダイナミックに働くことによって忘れられるべきであり、そうすることであなたは内なる力を得て、あなたの意識はあなたのスピリチュアルなコアにより集中するようになります。」

「あなたはあなたが思うようになる。エネルギーはサイクルであり、送信された思考はしばらくすると戻ってくることを忘れないでください。ですから、あなたが世界に発信するものには注意してください。否定的な投影がブーメランのようにあなたに戻ってきて、この人生ではなくても、別の生まれ変わりで予期せずあなたを捕まえます.伝えられたポジティブな衝動は増幅され、他の人 (そして自分自身も) を刺激します。一度消費された力は失われず、別の力によってバランスが取り直されるまで、より微妙なレベルで持続するという声明を考えてみてください。」

「1 つはあなたが何と同一視するかです。あなた自身が人生の現実を理解し、実際の生活の中で高い理想を実現することができる男性または女性であると考えてください.高揚するアイデアの創造者になれば、あなたはそれらの生きた具体化になるでしょう!」

思考の流れの制御

思考パターン(思考習慣)を変える

次の 3 つの段落は、D.J.P. の一部に基づいています。 Kok の作品 (私の翻訳と言い換え)。

「自分の思考生活をコントロールする必要がある理由は、ここで明らかになるでしょう。心に生じる種類の思考をコントロールすることによって、この世界に強力で、ポジティブで、調和のとれた影響を与えることができ、自分自身がそれに流されないようにすることができます。有害な欲望や間違った考え。」

「人類全般の利益を目指した高い理想に心を向ければ、思考の力を安全に利用することができます。人間の兄弟愛(姉妹愛など)の理想。この理想について慎重に考え、それと矛盾するすべての要素を思考から排除し、ポジティブな構成要素 (思考) に置き換えてください。」

「これらの考えは多くの人の心を動かし、この世界の状況を変える原動力となるでしょう。これを達成するには、持続的で目的のある思考が必要です。無私無欲の実践を通して、他の人が自分自身を助けるのを助ける効果的な方法も見えてきます。多くの人が、十分ではありませんが、長い間これを行ってきました。彼らに加わりませんか? 」

「上記の手順にいくつかの実用的な注意事項を追加させてください。より効果的にするには、具体的で実用的な手順を視覚化して、この画像の一部を特定し、必要なことを行います。ほんの数例を挙げると、この世界のお金の流れを変える手助けを考えたことはありますか?自分自身とそ

の家族のために生計を立てるために人々を訓練するプロジェクトに投資してみませんか (または、この種のプロジェクトをサポートする銀行に預金を預けてください)。」

「消費者の力についてはどうですか。特定の生産基準、労働条件、環境条件などを満たす製品を購入することですか?近所の人、お年寄り、ホームレスなどのために何ができますか?もちろん、最も重要なことは、愛と思いやりのある生活を送り、自分の才能を発揮し、他の人の幸福に気を配ることによって、他の人に良い模範を示すことです.グループを組織する、グループに参加する、精神世界の現実、日常生活における精神性についての情報を広める、組織や影響力のある人々 (オピニオン メーカー) に手紙を書く。役に立つスピリチュアルな仕事をする機会はたくさんあります。個人的には、LETS システム (Local Exchange Trading Systems) に参加することを楽しんでいます。l.これらは現地通貨で機能し、利子の使用を禁止したシステムです。このようなシステムに参加することで、社会的接触が刺激され、多くの新しい友達を作ることができます。」

「ひとつ確かなことは、それらは知恵と識別力に導かれた重要な行為であるということです。想像力を働かせることは準備作業であり、正しい精神パターンを開発し、『土台を整える』ことです。」

インプレッションのマトリックスまたはコレクションはありますか?

Greg Braden の The Divine Matrix を読んだことがある人もいるでしょう。この本の中で、ブレーデンは、このマトリックスの特性を利用して、最も深い欲求を実現する方法を説明しています。これについての私のコメントは、賢明に行動し、あなたの性格と能力と一致する現実的な目標を持つことです.

このようなマトリックスのアイデアは新しいものではありません。それは何世紀にもわたって知られています。 (科学においてさえ、密接に関連した考えであるホログラフィック宇宙についての憶測があります。)
その名の一つに「アストラルライト」があります。
私自身、この光を見てきました。それは私たちが住んでいて、感情や考えを持っている雰囲気です。多くの地域があります。私たちの夢の中のイメージは、この光の中で私たちの心によって形成されます。

これに気づいている人は少ないようです。それは、海にいる魚に海があることを伝えるようなものです。彼らは言う、海が見えない。いいえ、あなたはそれを見ていない、「あなたはまさにその真っ只中にいる」と、スピリチュアルな教師(ヴィトヴァン)がかつて言ったように.プラトンの洞窟の比喩が思い浮かびます。それは、この激動の時代の非常に適切な

寓話です。まだ読んでいない方はぜひ。それは要点です。

深く感動的な経験をしたとき、感情的精神的エネルギーがどこに行くのか疑問に思ったことはありませんか?
マトリックスまたはフィールドは、人生からのすべての印象を登録して保存します。この機能はカルマに関連しています。これまたは別の人生では、カルマの印象に対処する必要があります。これに関する詳細は、難解な文献に記載されています。

「意志(エネルギー)は欲望に従います」とウィリアム·クアン·ジャッジはバガヴァッド·ギーターの解説で述べています。言い換えれば、あなたの注意、あなたの願望(あなたのスピリチュアルな願望の形で)を内界に向けるなら、あなたは内側からスピリチュアルなエネルギーを受け取り、あなたのエネルギーが移動するための新しい回路を作ることができます!

「人間の精神は確かにイメージに反応します。それについては疑いの余地がありません。今日、多くの人に知られている習慣です。最初はある程度の決意と集中力が必要ですが、すぐに習慣になります! (空想ではなく) 想像力を働かせると、本当の思考の流れが動き出します。あなたの行動は、これらの流れの影響を千倍に増加させます。それは、この世界が切実に必要としている癒しの影響をもたらします。愛 (思いやり) は、世界で最も偉大な癒しの力です!あなたと他の人々によって明らかにされた、すべての利益のための真の神聖な魔法。やろうと思えば変えられる!」

ここで 2 つの参考文献を示します。

1. ロベルト·アサジョーリ、「The Act of Will」、ワイルドウッド ハウス、ロンドン、1974 年。

サイコシンセシスの開発者であるDr.Dr.が著した貴重な本です。ロベルト·アサジョーリ。これには、有能な意志とトランスパーソナルな意志の概念が含まれます。

2. 自然秩序の学校 (www.sno.org):
自然秩序の学校。
グノーシス(知恵の伝統)を現代的な形で。

これに関連して、特に人間の「精神的性質」と、満たされていない自己、意味と洞察の探求、精神の内容を変換する可能性を扱う「最初の交差点」に関する資料を参照してください。

演習のまとめ

この本で説明するテクニックと実践は、歴史のこの時点で自分が置かれている状況と世界情勢をより明確に把握したい人に、いくつかのガイダンスを提供します.それは、すでに多すぎる一攫千金のスキームではありません。すべての中心にあるのは小さな自己やエゴの個性ではなく、それが埋め込まれているより大きな世界が重要であるべきです。共感は、私たちの世界で非常に必要とされる品質です。次の演習に加えて、読者は Vitvan に関する私の記事でさらに演習を見つけることができます。私のアーカイブを参照してください。

https://ia904505.us.archive.org/13/items/the-practical-gnostic-teachings-of-ralph-m-de-bit-vitvan/The%20practical%20Gnostic%20teachings%20of%20Ralph%20M% 20deBit%20%28 ヴィトバン%29.pdf

演習 1

エクササイズ複数の視点を持つことは役に立ちます: 複数の角度や視点から状況を見ることを学びましょう。これにより、コンテキストの感度が向上し、他の人のアイデアや行動をよりよく理解できるようになります。あなたとは反対の見方をしている人の立場に立つことができれば、多くのことを学ぶことができます。また、そのような意見を助長する議論を検討することによって、そのような反対意見を擁護する練習をすることもできます。微妙に考えることです。

演習 2

意識的思考：思考の流れを観察する。

ネガティブ思考を中和する簡単なテクニック。
「今、自分の性格の欠点と戦おうとしても、うまくいきません。」
"なぜだめですか？ 戦うことで、生き物である思考を養うからです。彼らが飢える代わりに強くなるように。戦う代わりに、不要な考えを忘れ、死なせなければなりません。そのためには、自分の考えを認め、反対のポジティブな考えを単純に考えることでポジティブな後押しをする必要があります。
このポジティブな考えに従って考え、行動することで、ネガティブな考えの影響を凌駕します。この練習を続けることで、思考の質を変えることができ、私たちの心が他の周波数、より利他的、精神的、ポジティブなどで機能できるようになります.
いくつかの練習の後、私たちはこれらの否定的な考えを受け取るのをやめます(私たちはそれらに気づき、観察することができますが、それらが

私たちを動揺させることは許しません).私はここでかなり正気な人々について話している.他の人は、統合と前向きな人生の方向性を達成するために心理療法を必要とするかもしれません.

注：上記は個人的な偏見のためのものであり、世界中の多くの人々を破壊している現在の政治、金融、経済システムの多くの特異性に対する正当な怒りではありません.

演習 3

「生物としての思考の性質を調べる際には、自分自身を思考の創造者としてではなく、思考の目撃者として見ることが賢明です。すべての本質であるワンライフの一部として自分自身を見てください。そうすれば、証人状態に入りやすくなります。」
「自分の思考が自然に流れる「レーン」を認識することを学ぶ良い練習は、眠りにつく前の瞬間に自分の思考の流れを観察することです.目撃者として観察するだけです (この演習では)。これらの思考の質や特徴を認識し、思考のさまざまな側面を認識することを学ぶことができます。
これは、自分自身をよりよく理解するのに役立ちます。
このエクササイズは、1 日の静かな時間に行うこともできます。表示が気に入らない場合は、次のセクションの方法を使用して、思考パターンを変更できます。 "

演習 4

思考の 7 つの側面を学んだところで、あなたの心の中で、または心を通して働く主要な側面を 1 つか 2 つ挙げていただけますか?どうやって知ることができますか? あなたの意識の中の思考の流れを観察したことがありますか?
思考を習得するために、これらの側面やその他の側面にどのくらいの時間を割きますか?答えを書き留めてください。

演習 5

思考パターンを変える

「そのテクニックとは、なりたい自分のイメージを作成し、そのイメージを完璧にする必要があるということです。この理想的なイメージは、人生に対するあなたの理解の成長に比例して成長し、洗練されます.古い

思考パターンや行動パターンに戻ると、間違いなく困難に直面するでしょう。これは、思考の習慣を変え続けるためのインセンティブになるはずです。」

演習 6

ピタゴラスのエクササイズ

「時にはピタゴラスに帰せられる有用な練習は、就寝時にその日の出来事を振り返って評価することです.「今日何をしたか」、「やろうと思ったことをやったか」、「その日何を学んだか」、「もっとうまくできることはあったか」、「誰かを傷つけたことがありますか」と自問してください。これは、世界の出来事に対処するのに非常に役立ち、すでにストレスの一部になっているため、深い睡眠からより多くの恩恵を受けるのに役立ちます。日が処理されました。もちろん、この修行は正しい態度で行われるべきです。」

演習 7

思考パターン(思考習慣)の変化
思考の流れの制御

「自分の思考生活をコントロールする必要がある理由は、ここで明らかになるでしょう: 心に生じる種類の思考をコントロールすることによって、強力で、ポジティブで、調和のとれた影響を与えることができます。この世界に尽くすことも、調子に乗ることもしないこと。」
「人間の兄弟愛(姉妹関係/姉妹関係など)の理想など、一般的に人類の利益を目的とした高い理想に心を向ければ、思考の力を安全に活用できます。この理想について慎重に考え、それと矛盾するすべての要素を思考から排除し、ポジティブな構成要素 (思考) に置き換えてください。」
「これらの思いは多くの人々の心を動かし、この世界の状況を変える原動力となるでしょう。これを達成するには、持続的で目標志向の思考が必要です。無私無欲と自己忘却の実践を通じて、他の人が自分自身を助けるのを助ける効果的な方法もわかります。多くの人が、十分ではありませんが、長い間これを行ってきました。彼らに加わりませんか？」
この演習を進める方法については、ロベルト･アサジョーリの精神統合と意志の行為に関する第 6 章を学習すると役立つ場合があります。

演習 8

サイコサイバネティックスのセクションから:

自己イメージは、オーディオ ブックでは、個人の精神的な自己イメージとして定義されています。それは「人間の人格と行動の真の鍵」です。第 1 章を参照してください。 Maltz/Furey は、「潜在意識にある心の青写真が私たちの未来をコントロールしている」と主張しています。
誰かが過去に行き詰まり、自分の過ちだけを覚えている場合、それは自尊心が低いことを示しています.
アドバイスは次のとおりです。これを毎日行います。
もちろん、目標を設定する必要があります。また、前向きな道を歩むために、ポジティブ心理学 (Martin Seligman) と NLP (神経言語プログラミング) の演習も役立ちます。

精神の劇場で「あなたの最高の思い出、勝利、成功、最も幸せな時間を思い出してください」.これは、NLP 手法のアンカリングに似ています。
次に、特に興味深い点があります。
「将来の目標の達成を想像して感じますが、達成された目標を思い出させるように、今それを体験してください。」
これは、第 6 章に含まれる Roberto Assagioli に関する私の記事で言及した演習に対応しています。
「目標を達成する前に幸せになることができます」。
私のメモ: 人生をプロセスとして見ることで、その瞬間を楽しみ、今ここに集中することができます。

ボーナス演習: 他の人に自分のような自由を与える

この戒めはヴィトヴァンからのものです (彼の教えに関する記事については、私のアーカイブを参照してください)。
自分の考えを他人に押し付けてはいけないという考え方です。
人は、人生に対処する方法についてさまざまな考えを持っているかもしれません。
その人が他人の自然の権利を侵害せず、他人を傷つける犯罪行為や悪意のある活動に関与していない限り、あなたの考え方を誰かに強制しようとする理由はないと思います.
一緒に働く人は他にもいるでしょう。
もちろん、それはあなたが自己主張できないという意味ではありません。
ただし、他人をすぐに判断しないでください。あなたはおそらく、彼または彼女の状況や背景について限られた知識しか持っていません.他の人は、あなたとはまったく異なる経験や人生観を持っているかもしれません。

第三章

ハイヤーセルフ：あなたの真の父母

ハイヤーセルフについてお話しする前に、進化についての情報を整理しておきましょう。難解な伝統によれば、進化には 3 つの線があります: 物理的、精神的、精神的です。 「進化」という言葉には「流出」という意味があり、内容と質が展開することを知っているのは興味深いことです。
したがって、物理的進化とは、具現化に適した乗り物を開発することです。精神的進化は、心、精神的能力、脳の発達を扱います。スピリチュアルな進化とは、何かについての直接的な知識やインスピレーションへの開放性などのスピリチュアルな能力を開発することです。

科学者は、物理的な形状と限定された一連の認知機能を調べることに自分自身を限定してきました。人間にとって本質的なことのほとんどは、測定できない、または単に脳の機能である「主観的な」ものとして無視されてきました.これは極端な還元主義であり、人類が現在いる悲惨な状態につながった要因です.

アブラハム･マスロフは後に彼の価値観のヒエラルキーに自己超越を追加し、ロベルト･アサジョーリは精神統合と意志の定式化を行った.後者については、別の章に記事を含めました。

輝く自分

ハイヤーセルフとは？ どんな風に見えますか? その形は何ですか一方では私たち一人一人の親であり、私たちにはとても遠くに見えるこの神秘的な存在について、多くの質問をすることができます.

古代の教えは、自己を取り巻く秘密の一部を明らかにしています。
まず第一に、すべての人間は自分自身のハイヤーセルフからのエネルギーの投影または流出です。
これらのハイヤーセルフは、それぞれの存在面で相互につながっています。ハイヤーセルフ自体に性別はありませんが、精神的な目には男性、女性、または子供として現れたと言う人もいます。
ハイヤーセルフとの出会い、特に喜び、平和、心の明晰さをもたらす澄んだ内なる光との出会いについての多くの証言があります。多くの人は、人生で少なくとも一度は深遠なスピリチュアルな体験をしたことがあります。精神科医のリチャード･バックは、宇宙意識に関する本全体をこれに捧げました。下記参照。

付録 Aでは、人々とその体質についてさらに詳しく説明します。そこにあるモデルは、すべてが生命、エネルギー、意識、物質の海に埋め込まれているため、すべての生命の相互接続性についての理解を深めることができます。

ハイヤーセルフのパーソナリティ発現のプロセスの詳細については、付録 Aを参照してください。
これらは過去の教訓としてほとんど忘れ去られています。それでも多くの人は、人生で少なくとも一度は意識の中で御霊が働いているのを経験したと言っています。

ハイヤーセルフは人格から遠く離れていますか?
はいといいえ。ハイヤーセルフはパーソナリティ以外の領域で機能することを認識しなければなりません。ただし、重要な決定などの重要なことを熟考するときは、ハイヤーセルフに連絡することができます。人々が下すべき特定の決定について深刻な疑いを持ち、心を内なる精神に向けると、ハイヤーセルフとの共鳴が発生する可能性があり、それが答えを伝えます：ノー.重大な疑いがある場合は、実行しないでください。
人間は意識の流れであることを忘れないでください。第 2章で示されているように、人は自分の意識をスピリチュアルな面に集中させることができます。
明らかに、ハイヤーセルフは、それが原因となっているパーソナリティと密接に関連しています。それでも、人は自分の霊的能力を伸ばすことを学ばなければなりません。これは単に、低次の自己の変容につながる精神的な進化です。
美徳の開発は前景にあります。勇気、集中力、思いやり、誠実さなど。生命の全体性。自分のささいな私利私欲を超越できる、よく統合された人格。

ハイヤーセルフとの出会いの証

ギリシャの哲学者ソクラテスは、彼のハイヤーセルフが彼に及ぼす影響について証言し、彼はそれを彼のダイモン、半神の存在と呼んだ.正反対を示す悪魔という言葉と混同しないでください。
別の哲学者、プロティノスも、リチャード･バックが著書「宇宙意識」に書いているように、自分自身との出会いについて言及しています。後者は、多くの人々が経験を持っていることを説明しています。の内なる光。
彼は、このような光のビジョンを持っていた人々、常に高いモラルを
持っていた人々の性格について説明しています。この場合、美徳は重要です。
多くの名前を挙げることができます: ゴータマ ブッダ、シャンカラチャリヤ、ソクラテス、プラトン、プロティノス、イエス キリスト、聖パウロ、モハメッド、十字架の聖ヨハネ、ジェイコブ ベーメ、ブレイク、エドワード カーペンター、ウォルト ホイットマン名前。
リストは長く、さまざまな時代の少数の有名人のみが含まれています.他にもいくつか挙げることができますが、私の目的にはこのリストで十分です。

ある程度の精神的発達を遂げていない限り、そのような深遠なビジョンを持つ可能性はほとんどありません。しかし、多くの人々の生活の中で、直感、または直感が閃きます。それはすべて程度の問題です。

この章の結論は次のとおりです。自分の心を心のエネルギー世界に集中させ、それとの絆を強化することは可能です。その方法については、第2章で説明しました。シンプルなテクニックは長い道のりです。それにもかかわらず、忍耐と明確な目標の開発とこれらの目標を達成するための集中力が必要です。
この文脈で、次の章では自己と社会の相互作用を扱います。

人類にとって重要な普遍的原則

多くの人は、私たちが不公平な世界に住んでいると考えているため、美徳を伸ばすことの価値を疑っているようです.私たちが住んでいる金融および経済システムにひどく欠陥があることを考えると、これらの人々は、自分の中にある程度の美徳を築く必要性について誤った方向に進んでいます.この理由は、次の段落で明らかになります。

倫理原則：自然の構造に根ざしたもの

第 2 章で、印象がエッチングまたは記録されるフィールドとしてのマトリックスについて簡単に説明しました。この行列は難解なサークルでは

よく知られています。それは呼ばれます：アストラルライト。多くの機能がありますが、ここでは録音機能について説明します。私たちの意図、そしてとりわけ私たちの行動がこの分野の本質を形成するので、宗教や精神哲学の忠告をすぐに理解し始めることができます。

A. 黄金律: 自分にしてほしくないことを他人にしてはいけない。

よく言われることですが、自分がしてもらいたいと思うように、他の人に接してください。他人にとってはもちろん、自分にとって何が良いのか分からないことが多いので、上記の否定的な定式化が望ましいと思います。

B. 種をまくように刈り取る

これは新約聖書の有名な言葉です。

B と A の関係はすぐにわかります。ヒンズー教の宗教では、カルマの考え方が見られます。難解な伝統によれば、カルマは単なる運命ではありません。代わりに、それは行動と行動の結果を指します。

物質主義者は、犯罪者がしばしば無罪になることに異議を唱えます。
これは正しい観察です。ただし、カルマの考えには輪廻転生の考えが伴う必要があります。
個性は生まれ変わるものではないことを理解してほしい。死後に起こることは、人生で学んだ教訓と自己の最高の資質が、ノートのページのように自己の中に保存されることです.自己が地球上に生まれる新しい人格を投影し、開発する時が来るでしょう。
このパーソナリティは、過去の行動の結果に直面していますが、これが自己の以前の顕現でまだ起こっていない場合に限ります。誰もカルマの正義から逃れることはできません。誰も。この人生でできることは、前向きな傾向と性格特性を発達させ、過去の過ちのいくつかを補うために行動を起こすことです.それはダイナミックで進化的なプロセスです！人間は長い年月をかけて、より優れた知恵と心と精神の能力を備えた存在へと進化します。
つまり、人がそうすることを選択した場合です。
ここで、人生の明確なビジョンを開発する必要がある理由がわかります。
美徳は重要です。
慎重に、論理的かつ哲学的に考えてください。

注: 正義、因果関係について私が理解していることは次のとおりです。

本当の自分になることを学ぶ

生まれた時、赤ちゃんはすでに独自の性格パターンを持っています。すべての母親はこの事実を認識しています。一卵性双生児で、彼女は誰が誰であるかをすぐに知っています。約 20 年の間に、この文字パターンの表現は、通常、子供の時間と場所の慣習と道徳に従って制限されます。多くの若年成人は困難を抱えています彼らの開発において。これは、第 2 章で概説されています。彼らは発達に不満を感じます。社会は主にこれのせいです。 1 つの要因は、新自由主義の金融、政治、経済システムがこの世界を支配していることです。

それでも、より高い価値観に応えるために、いくつかの選択をすることができます。一日を通して多くのものを消費する必要はありません。モノを減らし、自己実現のための時間を増やして生活することを考えることができます。私たちはボランティアなどをすることができます。私たちは自分の体と直感に耳を傾け、自分の中でどのように感じるかに応じて、より自然で調和のとれたライフスタイルを開発することができます.

さらに、難解な伝統は、自己が創造者である人間よりも多くの性質を進化させてきたと主張しています.それは漸進的進化を教えています。つまり、すべての生命が進化を熱望し、内部からより深い性質を展開するという考えです。詳細については、付録 A を参照してください。

すべての生命の統一

永遠の知恵の伝統の最も深遠な教えは、すべての生命に浸透する統一意識に関係しています。すべての存在が現れるフィールドがあります。私たちは、生命の大海の中のしずくのようなものです。私たち有限の存在にとって、それは全体として理解できないでしょう。それでも私たちは、このサット･チット･アーナンダ(存在、宇宙の心、至福)を少しだけ体験することができます。
団結の多様性は、フィールドがどのように機能するかのようです。この分野に深く入り込むことができる人は幸いです。

第4章：自己、社会、生態系

難解な伝統は、社会の組織を規定していません。考え方は国によって異なり、時間の経過とともに異なるため、社会の形も異なります。それにもかかわらず、さらなる行動のためのガイドラインを導き出すことができるいくつかの一般原則が与えられています。

以下のトピックを取り上げる際に、これらのいくつかについて簡単に説明します。

貨幣制度

複利と指数関数的成長に関する最も基本的な推論は、有限の惑星では無限の成長は不可能であることを示唆しています。
貧富の差が広がっています。悪いアイデア。金持ちは貧乏人よりもはるかに多くの資源を使用します。悪い考えも。トマ･ピケティはそれについてベストセラーを書きました。

マイク･マロニーは、お金と連邦準備制度に関する彼の絶賛された無料ビデオ シリーズで、私たちの通貨システムがどのように機能するかをカバーしています。
特に 5番目のビデオは、私たちの社会でお金がどのように生み出されるかについてです。

生態学的考慮

農地は驚くべき速さで枯渇しています。このままではいけません。
土壌改良は必須です。パーマカルチャー、食物の森、および関連する方法が思い浮かびます。これらはすでに世界のいくつかの地域で成功裏に使用されています。
しかし、気候変動はこれらの結果を元に戻す可能性があります。

ピーク プロスペリティ コース (peakprosperity.com で無料)

今日、世界は何十億リットルもの石油を消費しています。抽出しやすい油分がなくなってしまうと、他の油分に置き換えるのは難しそうです。
希土類鉱物の希少性と、それらを採掘するために必要な大量のエネルギーがしばしば言及されます。代替エネルギーの低エネルギー密度も大きな問題です。
ジョン･マイケル･グリアの著書「The Long Descent」は、この点に関して多くの人にとって有益かもしれません。
ウィリアム･カットンは、人類が置かれている状況としての「オーバーシュート」について書いています。
ジョセフ･テインターは、複雑な社会の崩壊について書いています。これは認識できるケースです。

成長低下

アイルランドの首相は、安定した経済を求めています。それは良い考えのようです。富のバランスは、西側諸国の現在よりも低い水準にある可能性があります。
現在、ますます多くの科学者が「脱成長」を提唱しています。
シンプルな生活は、ストレスの少ない幸せな生活を意味するのかもしれません。

すべてのシステムを再設計する必要があります。製造業者は、衣料品、おいしい代用肉などの耐久財を生産しなければなりません。限りある地球では、永遠の成長は不可能です。
William Catton の著書 Overshoot を参照してください。
より地域に根差した制作が適切と思われます。

一部の関連経済学者:
Michael Hudson (Youtube の Shepherd Walwyn チャンネルを参照)
ジェフリー･サックス (Youtube にもあります)
Richard Wolff (「Democracy at Work」YouTube チャンネル)

私の国、オランダでも、著名な人々が社会への移行を約束しています。

レジリエントな社会：

Jan Rotmans (Transition Professor)
Bob de Wit (Society 4.0)
ウーター･ファン･ディーレン (クラブ･オブ･ローマ)

人工知能

人間はテクノロジーに大きく依存するようになりました。
私たちは自分たちの科学技術の奴隷になっています。
アルゴリズムに道徳的な決定をさせると、限界は確実に超えられます。
ユヴァル･ノア･ハラリが、近い将来に私たちを待ち受けているいくつかの危険について概説します。
AI がどれほど知的で理解力のあるものになるかはまだわかりません。私の推測では、AI は、人間の問題や倫理的な問題について、高いレベルの理解にはほど遠いと思います。それは人類を派閥に分けることができます。
ホモ･サピエンスは賢くなりましたが、決して賢くはありません。

バイオテクノロジーと大手製薬会社

これは別のホットな話題です。将来、人間はサイボーグになるのだろうか? 遺伝子工学は将来どこまで進むのでしょうか? ここには多くの落とし穴があります。複雑なテクノロジーに対する人々の依存度が高まっていることを指摘できます。私たちは自分たちのテクノロジーの奴隷になってしまったのでしょうか?

大手製薬会社は評判が悪い。多くの薬物研究の結果が再現できないだけでなく、オピオイド (フェンタニル、オキシコジンなど) に関する多くの訴訟も発生しています。ビル･ゲイツは、インドではペルソナ･ノン･グラータです。これは私が理解しているワクチンと関係があります。
現在、プレプリントには、mRNA ワクチンがまったく効果的ではないことを示す研究があり、超過死亡率との相関関係が示されています。これには Theo Scheffers も含まれています。これらのワクチンの多くの副作用について言及しましたか?こういったものはどんどん出てきます。
特に、詳細については代替メディアを参照してください。
YouTube の "The New World" (De nieuwe wereld、オランダ語) は、始めるのに適した場所です。

気候変動

おそらく、短期的に最大の脅威は気候変動と私たちのビオトープです。
ますます多くの科学者が、近い将来の深刻な混乱について警告しています。

Paul Beckwith は、このテーマに関する多数のビデオを持っています。
ユーチューブをご覧ください。
北極の氷がすぐに溶けないことを祈りましょう。気候をさらに悪化させる自己強化的なフィードバック ループが多すぎるのは望ましくありません。
しかし、人類は厳しい目覚めに向かっているようです。

社会システム

チャールズ･テイラーは、社会の多くの問題を扱っている有名な社会哲学者です。もう一人の著者はチャールズ･ヒュー･スミスです。
この名前は、amazon.com の Kindle Books の下にあります。

哲学: パンサイキズム & エコ神学

エコ神学者のマイケル･ダウドは、生態学的考察、気候変動、オーバーシュートについて多くのインタビューを行ってきました。
哲学としてのパンサイキズムは、この世界で明らかに定着しつつあります。

心理カウンセリングとオンライングループ

気候変動の状況とそれがもたらす可能性のある社会の崩壊に直面して落胆している人々にとって、Jem Bendell と彼のフォーラムは慰めになるでしょう。

第 5 章

死後、私たちはどうなりますか?
(神智学的観点から見た死)
著者: Martin Euser、2001 年、2021 年
まとめ: 2022 年 8 月

§1
前書き

この記事のテーマは、死と死にゆく過程です。生と死に関する貴重な情報は、神智学的情報源から提供されます。提供情報の確認方法を記載しています。
このレビューは、死と睡眠が同一のプロセスであるという事実に基づいています。これについては、§7 で詳しく読むことができます。この記事

の共通点は、意識の流れとしての人間の概念です。
この主題に関する詳細な議論については、archive.org
(https://archive.org/search.php?query=Martin+Euser) で無料で入手できる私の著書 Resonance with the Self を参照してください。

§2
死についての伝統的な考えは、死について考えることを奨励しない

私たちの西洋文化では、死は依然としてタブーです。私たちのほとんどは、自分の死について考えるのが好きではありません。多くの人は、人生は一度しかなく、死後は永遠の天国か地獄か、あるいは何もないと考えています。
どちらの視点にも、「安価な解決策」があります。そのような恒久的な見通しがあれば、もう心配する必要はありません。哲学的には、静的な状態としての天国と地獄の概念はやや幼稚です。自然は、すべてが絶え間なく動いていて、変化しやすいことを示しています。変化は人生の本質の一部です。プラトンは、彼の作品「ファイド」で私たちに思考の糧を与えてくれます。ソクラテスは、この対話の中で、自然界のどこでも、昼と夜、睡眠と覚醒、生と死などの正反対の動きを観察できると主張しています。反対の状態を置きます。反対のすべてのペアには移行フォームがあり、中間フォームには、たとえば、移行フォームがあります。 B. 遷移としての善と悪 gsformen: 良くなったり悪くなったり。夜は昼から黄昏を経て生じ、昼は夜から黄昏を経て生じる。

睡眠は覚醒に続き、覚醒は睡眠に続きます。これらの正反対の対のそれぞれに、移行形態が見られます。これらの対極と中間形態は常に何かの状態であり、その何かの出現はこれらの対極または中間形態のいずれかであることは容易に理解できます。
この一連の考え方がすべての対極に当てはまるとすれば、これが生と死にも当てはまるかどうかという疑問が生じます。これらが相反するものでもあるとすれば、生と死の移行形態が存在することは論理的でしょう。死は確かに顕在化した生命に反対しています。詳しく見てみましょう。
人は誕生によって生まれます。人は死ぬことによって死の状態に入ります。人は生きているから死ぬしかない。同様に、人は死によってのみ生き返ることができます。結論：生と死は互いに生じ、移行状態を経て融合する。非常にもっともらしい議論！太陽の周りを移動する惑星、植物に成長する種子、人間のバイオリズムなど、自然のプロセスを観察するだけで無限のサイクルがあることがわかります。問題は、これらの変化する状態を通過するのは何ですか?答えは、意識です！
人間は体現された意識であり、反省し、考える能力を備えています。
パーソナリティ(ペルソナの意味：仮面)は、人間の内核、ハイヤーセルフまたはモナドによって構築された一時的な乗り物であり、地球平面で自

分自身を表現します。進化した文明化された人間について語るなら、思考のより高貴な側面は地球上で表現することができ、またそうすべきです。この開発プロセスは、輪廻転生の原理、つまり再具現化を実際にテストする機会も提供します。 §7 を参照してください。

§3.
死のプロセスに関する知識が役立つ理由。

前のセクションからの結論は、私たちの社会には死のプロセスに関する真の知識が欠けているということです。実際、私たちは生命そのものについてほとんど知りません。しかし、一部の宗教では、私たちが死んだときに何が起こるかについての言及を見つけることができます (§6 を参照)。 H. P. の古代の知恵以来。 「神智学」という名前のブラヴァツキーには、死とその後の豊富な情報があります。これは、神智学がそれについて述べていることを盲目的に信じるべきだという意味ではありません。それどころか、自然界のプロセスと宇宙の構造を独自に調査することが奨励されています。これを行う方法は、§7 で説明されています。

好奇心を満足させるだけでなく、死のプロセスに関する知識は、より広い意味での生命そのものに関係し、より広い文脈に置くため、役に立ちます。実際、生と死は自然界で繰り返されるサイクルの 2 つの段階です。生命の外面での意識の発現と、それに続く内面への意識の撤退のサイクルです (詳細は後述)。人間のこのサイクルは、誕生、地上での生活、死、精神面での生活、生まれ変わり(再生)で構成されています。生まれ変わりの観点から始めると、次の人生で誰が、何を、どのようにするかという疑問が自然に生じます。私たちはどのような環境で生まれてきたのでしょうか。
これらの質問は興味深いと思われるかもしれませんが、それはある程度興味深いものです。
なぜこの質問はそれほど重要なのですか? 上記の質問に答えるには、性格が重要な要素だからです。たとえば、私たちが惹かれている家族は、エネルギー的に私たちと一致します。この文脈における性格は、人間の魂である精神磁場の特性として見ることができます。この一連の思考をさらに詳しく説明するために、この本の第 2 章を参照してください。この章では、性格とその洗練または高貴さの問題に対処しようと試みました。内面の精神的能力の発達については、これまでに詳しく議論されてきました。
ここでのポイントは、次の人生で自分の性格がどうなるかを今決めるということです!
したがって、必然的に、私たちの性格は(本質的に)これまで築き上げてきたものと大きく異なることはありません.ですから今、私たちは自分自身に取り組み、私たちの内にスピリチュアルな感覚を育む必要があります.

これを行う唯一の方法は、無私の奉仕と霊的な事柄についての定期的な黙想です。今を生きる、永遠の今、あなた自身であり、あなたの道に来ることは何でもしてください.仕事に対してあまり多くの結果や報酬を期待しないでください。そうしないと、あなたの心は期待にとらわれてしまいます (一種の愛着です!)。
これにより、私たちの生活と意識に全体論的な特徴または品質が与えられます。私たちはお互いに、そして全体(すべての源)とのつながりをより感じるでしょう。自然と文化の美しさに対する私たちの感謝が高まります。
要約すると、死のプロセスの知識は、実際には広い意味での生命のプロセスの知識であり、したがって日常生活にとって重要であると言えます。生命の理解が深まるにつれて、ここで議論されている問題を検討する可能性も高まります (セクション 7)。

§4
男：意識の流れ
人間の複合体質

私の以前の著書「Resonance with the Self」には、人間の複合構成に関するスキームがあります。それは、人間と宇宙との関係を明らかにするために G. デ プルッカー教授によって考案された、いわゆる「エッグ スキーム」です。専門用語が多いのでここでは割愛します。この章は元の作品の要約版です。

§ 5 死は段階的なプロセスです

人生の終わりには何が起こりますか? この質問に答えるには、まず、地球上の生命にある程度の魅力があるという事実を認めなければなりません。私たちはこの世界の舞台で役割を果たしたいと思っています。
人間の意識の流れが現れるのは、その流れの中に生命の外側の領域に引き寄せられる特定の性質があるからです。あなたが正直であれば、あなたはこの事実を認識するでしょう。人生の過程で、この魅力はいくらか減少します。私たちは多くのことを経験しており、どこを見てもパターンの繰り返しを見ています。意識の流れの内部レベルと状態への魅力が高まります。徐々に私たちは外の世界への興味を失います。時折、「私たちはもうそこにいません」。
意識の流れは、いわば、内側と外側のフィールドまたは意識の状態の間で上下に点滅します。個人の人間の魂にとって転換点が訪れました。
世俗的なものへの魅力が減少するこの期間は通常数ヶ月続き、その長さは人によって異なります。

外側の乗り物であるボディは摩耗していき、いずれ壊れてしまいます。

意識の流れが中断されます。これを電球と比較してください。簡単な例えとして、同じようなプロセスが働いていると言えます。体が溶けます。このことは、死後の世界を考えることにつながります。

§6 神智学による死後の状態

死後のプロセスに関する次の情報は、やや大ざっぱです。興味のある読者には、博士の難解な指示を参照してください。 Gottfried de Purucker (オカルティズム [秘教] の泉源) で詳細を確認できます。目に見えない領域にスピリット ガイドが存在することについては、これ以上説明しません。これらは、特に物理的な死の直後に、微妙な領域でぼんやりと失われた人を助けます.可能であれば、彼らはまだ地球に住んでいる人々も助けます。
脳死が起こる前の最後の数時間は、「パノラマ ビジョン」として知られているもので過ごします。これは、人生を振り返るプロセスです。この回顧展は、人生のすべての出来事を、それらの出来事の背後にある原因に照らして見た、加速された動画のようなものです。次に、人は他の人が自分の行動をどのように経験したかを確認します。
私たちは通常、出来事の背後にある原因を理解することはあまり得意ではありませんが、生と死の間のこの移行期に変化した意識状態は、これらの原因を見ることを可能にします.
人は、起こったことすべての正義を見て、カルマや原因と結果の相関関係に照らして、人生が終わったばかりだと見ることができます。ところで、以下の集合的カルマに関する私のコメントを参照してください。パノラマビューは、学習プロセスまたは個人への指示として説明できます。

物理的な死後、次の状況が発生します。

1. 腐敗する肉体があります。体に関連するエネルギーフィールドやオーラもバラバラになります。オーラはいくつかの層で構成されています。

2. 個人の意識が一時的に私たちの構成にとどまる
「なりたい身体」。一般的に、性格は希望的観測によって特徴付けられることを忘れないでください。これには、失われない力とエネルギーが含まれます。ただし、それらは他の形式に変換できます。
物質的な死の後、欲望の力がしばらくの間、人間を特定の形にとどめます。故人は、まだ彼を世界に縛り付けている地上の欲望から自分自身を解放しようとします。

このフォームが配置されている場所は、カトリック教徒に煉獄として知られています。ギリシャ人はそれをハデス、古代エジプト人はアメンティと呼んだ。
故人の心が計量されるエジプトの死者の書をご覧ください。チベット人

はそれをバルドと呼んでいます。

この状態の期間は、現在の生活様式を通じて本人によって決定されます。精神的な生活を送り、コミュニティに奉仕する場合、故人はバルドに短期間滞在します。これには、数日から数週間かかる場合があります。
あなたがステータスに多くの注意を払い、利己的な野心をたくさん持っているなら、あなたはその状態にずっと長く留まります.これには、数年からそれ以上かかる場合があります。
故人が自分の基本的な欲望を取り除いたとき、二度目の死が起こります。これは、地上での生活の中で開発された願望とすべての高貴な資質が、精神の領域であるハイヤーセルフに吸収されることを意味します。
これは、この状態の終わりを示します d 彼の性格。むしろ、これらの精神的および知的資質と高貴な願望は、個人的な人間に残っているものです.これらの資質とエネルギーは「スピリチュアル アロマ」と呼ばれることもあり、新しい意識状態に入るものです。
これは崇高で夢のような状態であり、地上での生活の中で人格が大切にしてきたすべての理想が精神的に満たされている[4]。この状態は、地球上の不当な苦しみに対する一種の報酬と見なすこともできます。この不当な苦しみは、人類の集合的な行動と思考の結果です。人間はより大きな全体の一部であるため、必然的にすべての悲惨さ、暴力、愚かさから逃れることはできません。一方で、時には人々自身がこの世界の悲惨さに貢献しています。

[4] ブッダのような高度に進化した存在では、意識はこれらの相対的な幻想を超えた涅槃の状態にあります。

人格に残っているものは、内なる精神またはハイヤーセルフの子宮の夢の中で眠っています。この睡眠は何世紀も続くことがあります。
次の人生では、新しい人間は通常、わずかに改善された性格で始まります。

第二の死の後、欲望の力はどうなるのだろうと思う人もいるかもしれません。これらの力は、生まれ変わった人間の次の人生で再活性化される種子として、アストラル マトリックス (第 2 章を参照) に存在します。
これらのことを知ることがいかに重要であるかがわかります。あなたは今、次の人生の種をまきます! あなたは今何をしているか、どのように生きているかによって、次の人生の性格を部分的に決定します。あとは前世で性格が決まる。これはなんと公平なことでしょう。
私たちは自分自身で作ったものとどのように違うことができますか?他に方法はありません。
もちろん、集合的なカルマも私たちの生活の中で重要な役割を果たしていますが、これは心の力を使わないことの言い訳にはなりません.また、この事実は他人の運命への無関心につながるべきではありません。この

世界のすべての古代の人々は輪廻転生の現実を信じており、大多数は今でも信じています。仏教徒、ヒンズー教徒、ドルイド教徒、ケルト人、英国人、ガリア人、プラトン人、ピタゴラス人、そして多くのグノーシス派キリスト教徒は、外に出て生まれ変わりを受け入れた人々や個人のほんの一部です[5]。

[5] インカ文明とマヤ文明、古代エジプト人、ストア派、ローマの詩人ウェルギリウス、ルクレティウス、ホレスはすべて、生まれ変わりの考えから始まりました。リストはさらに拡張できます。また、ユダヤ教のゾーハル (カバラの有名な経典) とキリスト教の聖書についても触れています。後者には、生まれ変わりの教義への暗黙の言及が含まれています。ヨハネの福音書(9 節 1 節)とマタイ 11 節 14 節と 15 節をご覧ください。有名な教父オリゲネスはこの教えに精通していました。エウセビウスと他の教会の教父は、現在の正典がナザレ人イエスの最初の教えの明白な要素をほとんど含まないことを確実にするのを助けました.これにより、西洋人は約 1500 年間、生命のより深い背景について完全に無知になりました.

生まれ変わりは、私たちの社会で失われた鍵です。この鍵が適切に理解され適用されれば、カルマの適切な理解とともに、私たちの社会は根本的に変化するでしょう.それは、自己利益(国家を含む)と短期的な利益がすべての人の長期的な利益よりも優先される、私たちの愛情深い世界に秩序をもたらす可能性があります.
「なぜ前世を覚えていないのか」という輪廻転生についての質問です。ここで簡単に答えることができます。重要なのは、私たちは新しい人生で新しい脳を持っているということです.この新しい脳には、過去生の記憶がありません。

§ 7 この情報を確認する方法は?

正当な質問は、「どうやってこれをすべて知っているのですか?」です。または「この情報が正しいかどうかはどうやってわかりますか?」これは本からですか、それとも教師からですか?
確かに、人類の偉大な教師たちによって私たちに与えられた豊富な情報がありますが、それだけでは十分ではありません.これらの教えの価値と真実を、誰もが身をもって体験することができます。結局のところ、あなたは意識の流れです。意識の中心を純粋に個人的なものからよりスピリチュアルなものへとシフトすることができます。理解とも呼ばれる内なる光にアクセスできるように、心を使用して方向付けることができます。
ゴットフリート･デ･プルッカーは、彼の著書「オカルティズム [秘教] の泉源」の中で、これについて重要な示唆を与えています。彼は言います:

「瞑想とは、考えを心に留め、それに気づくことを意味します。楽しくて簡単な方法で、その考えに内向きに取り組むことを自分に許してください。」
「瞑想する正しい方法は、高貴な考え、美しい考え、役立つ考えを大切にし、それが喜びになるように心に留めておくことです.その考えが大好きです。彼を心に留めておいてください。彼をそこにとどまらせてください「雌鶏が卵とひよこを抱きしめているように、心に熟考させてください。物理的または個人的な精神的意志を使用する必要はありません。このような意志の行使には努力が必要なため、これを行うと成功しません。それは瞑想の正しい方法ではありません。清らかな考えに感謝し、それを心に留めておいてください。[動的に]心に留めておいてください。それは自然なことでしょうか しばらくすると、それはあなたの日常の意識の一部になります あなたは自分が考えていることにほとんど気づきません この考えは常にあなたの心の奥底にあります これは瞑想であり、集中力は定期的すぎます 時間があれば w その考えをより明確かつ完全に意識にもたらし、意志ではなく簡単にすべての注意を払うことです。」

[6] ウィキペディアより: ジュニャーナ ヨガ (ドゥズニャーナ ジョガと発音) はヨガの主要な分野の 1 つであり、古代のウパニシャッド (ヒンズー教の書面による基礎を形成するヴェーダの哲学的部分) に記述されています。ジュニャーナ ヨガは、「自己認識による直接的な洞察の道」と訳すのが最も適切です。この道は主に本質的に哲学的ですが(グニャーナに関連するグノーシスという言葉と比較してください)、西洋の哲学によって一般的に理解されていることとは反対に、それは思弁的ではなく実験的です.
ジュニャーナ ヨーガは、あらゆる宗教、信念、教義から、スピリチュアル哲学に基づいて、喜びと苦しみ、成功と失敗、誕生と死、善と悪などの世界からの解放を求めます。

デ•プルッカー博士は、このタイプの瞑想がヨガの基本的な秘訣であると説明しています。それは、内なる神への言葉では言い表せないほどの静けさ、叡智、愛との心の統一です。これは非常に貴重なアドバイスです！

また、兄弟愛や団結の考えを実践する必要があります。このようにしてのみ、自分自身の意識の性質を良い意味で変えることができます。お互いに「いい」ということではありません。彼らは宗派でもそうしています。いいえ、それもすべてを持っています
互いの独自性を尊重し、互いに学び合う。全体の利益のために協力することは、この実践の不可欠な部分です!
他者の本質と同一視することによって、他者から本質的なことを学ぶこ

とができます。これを行うには、自分を相手の立場に置き、相手と共鳴したり調和したりします。これはすべて、共感スキルとは何かについての理解を使用し、発展させることの問題です.したがって、他者との関係は、精神的な成長のプロセスに深く関わっています。
スピリチュアルな成長プロセスは、自分自身や周囲の人々の中で遭遇する可能性のある巨大な抵抗のために時々痛みを伴うことがありますが、スピリチュアルな道もとても美しいです!人々は、他者との関係において、より深み、温かみ、人間性を体験するようになります。もちろん、内なる葛藤や不安、そして周囲の喧嘩も知っているでしょう。本当に価値のあるものはすべて征服しなければなりません！

もちろん、上記の批判的な検討は必要です。そのような問題(難解な教え)では、人は常に自分自身に投げ返されて、教えを独立してチェックします。偉大な教師は皆、広く同じことを教えており、それが私たちに必要な自信を与えてくれるのは事実です。難解な教え[7]に含まれているような健全な哲学は、一貫性があり、健全であり、自分の複合体質と「外の世界」との関係に徐々に気づくようになる癒しの教えを含んでいます。古代の叡智の伝統は、私たちにスピリチュアルな道への道しるべを与えてくれます。この道をたどる選択は誰にでも開かれています。探求者の動機によって決定される道。

[7] すでに脚注で示したように、G. デ プルッカーや D.J.コークス

オンラインリンク

注 1: あなたの国にも神智学の出版社があるかもしれません。

注 2: 以下の書籍のタイトルは、おそらく自動 S から取られました。多くの場合、あなたの言語に変換されます。英語版では、タイトルの正しい名前が見つかります。

http://www.theosophischer-verlag.de/online/01.html オンライン予約

神智学協会パサデナ/ハーグ。 (オランダ語) オンラインのテキストと出版物を参照してください。 (https://www.theosophy.net/)
多くの書籍がオンラインで英語で入手できます。
神智学大学出版局
(tup オンライン: https://www.theosociety.org/pasadena/ts/tup-onl.htm)
オカルティズムの源、プルッカー、G.デ
注: オカルトとは文字通り、通常の感覚から隠されているものを意味します。ここで意味するオカルティズムは、秘教または難解主義と同義です。

Blavatsky House The Hague (オランダ語):

http://webshop.stichtingisis.org/index.php?o=language&p=NL
Thinking Differently などの興味深いコースを提供しています。
神智学の鍵、ブラヴァツキー、H.P.
Theosophical Fragments、Kok、D.J.P. 9 個のフラグメントのセット。
神智学の海、裁判官、W.Q.
難解な哲学の基礎、Purucker、G. de。
進化の男、Purucker、G. de。

ヴィトワン。古代の叡智の現代的な処方。 School of Natural Order SNO (英語) www.sno.org
含む: 人間の心理学;悟りへの道を入力してください。聖書のグノーシス的解釈。

https://archive.org/search.php?query=Martin+Euser&sin= にある自分の本
1. Resonance with the Self (英語 epub 版); pdf と kindle 形式もあります。
2. 人間の心の謎(精神性と科学の橋渡し)
3. 超越の再発見。人間の精神を解放し、人間関係を調和させる

The-practical-gnostic-teaching-by-ralph-m-de-bit-vitvan (https://archive.org/details/the-practical-gnostic-teachings-of-ralph-m-de-bit-vitvan)

書誌

アルヴィン･ボイド･クーン。
キリスト教などについて幅広く執筆している神智学作家(英文)。私のアーカイブの本を参照してください。
ジェラルド･マッセイ。
キリスト教、エジプトなどについて幅広く執筆している作家･研究者(英語)。私のアーカイブの HTML ファイルを参照してください。
アラン･ベイン。カバラの鍵 (英語)。私のアーカイブの pdf ファイルを参照してください。

第六章

精神合成と意志の行為に関するロベルト･アサジョーリ
マーティン･ユーザー
2020 年 8 月

前書き

この記事では、私の古いブログ投稿を編集して、欲望から現実への魅力

的な旅を簡単かつ非公式に説明します.特にニューエイジ (引き寄せの法則の誇大宣伝) サークルでは、これについて書いたり講演したりするかなりの数の著者がいます。ただし、私は他の情報源から資料を引用しています。サイコシンセシスの基礎を築いたイタリアの精神科医、ロベルト・アサジョーリと、長年の伝統からです。これは、十分な数の人々がこの道をたどれば、壊れた自己と世界全体を癒すための基礎を築きます。この件については、結びの言葉でもう少し述べたいと思います。
私はアサジオリの作品「意志の行為」に特に興味があります。この作品では、彼は積極的な意志のプロセスの段階または段階を説明しています。引き寄せの法則は本質的に自己中心的すぎるため、ここでは詳しく説明しません。個人的な、しばしば物質主義的な目標を達成することがすべてです。
まさに私たちの生息地を破壊するもの。そうすることで、次の質問が忘れられることがよくあります。私の願いは社会全体にとって良いものですか?彼らは世界をより良い場所にするのに役立ちますか(控えめに言っても、持続可能なものです)、それとも私は空想と希望的観測にふけるだけですか? 言うまでもなく、一部の欲求は患者にとってあまり健康的ではない場合や、精神のより深い層と一致しない場合があります.
より深いレベルでは、心の全体性と精神統合は、自分の能力を表現し、より大きな利益をもたらす可能性を実現する自然なプロセスと関係があると言えます。精神/自己の要素の統合が関係しています。意志は関与する力の 1 つです。

意志の行為の段階

意志は非常に興味深いトピックです。私たちはそれぞれ、意志の行為についてある程度の経験があり、この分野で実験することができます。

能動的意志のプロセスは非常に複雑です。ロベルト･アサジョーリの著書『Act of Will』で説明されています。ここでは詳しく説明できません。
ただし、意欲的なプロセスのステップまたはフェーズについては言及します。
ステージまたはフェーズがわずかに重なり合い、徐々に互いに混ざり合う可能性があるため、このプロセスはやや流動的であることに注意してください。フェーズ間を行き来するループがいくつかあります。ただし、決定点は通常、明確な時点です。

アサジオリの本を私のオランダ語版から逆翻訳すると、次のようになります。

1. 感謝、動機、意図に基づく目標または目的。
2. アドバイス。

3. 選択と決定。
4. 強化: 意志の命令または命令。 [フィアット：「やらせてください」]
5. プログラムの企画･開発。
6. 実行の制御。

これが完全で理想的な形の意志のプロセスです。
対象者に対するアサジオリの扱いに基づくメモ:

1. 目標を達成する必要があります。目標または目標を明確に定義する必要があります
気付く。 (一部の著者は、欲望または欲求を出発点として挙げています。私はこれを、価値のある何かを達成するために深く感じられた必要性と解釈しています。単純な必要性は本質的により生物学的であり、ここでは議論されていません。)
これには想像力(アイデアの創造、ビジョン、種の思考の形成)が含まれます。それは物事を進めるのに十分ではありません。全体的なビジョンは出発点にすぎません。目的の評価または評価は、必然的に判断に終わります。
次に、原動力と意図を与える動機が生成されなければなりません。
この目標/目標を達成するために。モチーフはダイナミックなもの。それは、私たちが達成したい目標に帰する価値によって生成されます。
私たちは、目標が崇高で必要なものであるなどと見たり信じたりします。

2. 多くの目標があるので、それらの中から選択する必要があります。これ
好みの決定は、相談機能の結果です
さまざまな目標、それらの目標を達成する能力(能力に対する信念)、選択の結果、社会的望ましさ、受容などを探求または検討する必要がある場合.
識別力、心の明晰さが必要です！ 自分の欲求やアイデアを他の人に伝えることで、フィードバックが得られ、目標や予備計画の調整につながることもあります。

3. 検討は、選択と決定につながるものでなければなりません。
完成させ、統合し、
そして決断に至ります。

4. 次に、選択と決定が強化されます。これが活性化します
必要な創造的でダイナミックなエネルギー
ねらい / めざす。の写真 Coming はダイナミックになりました。それは私たちの意図と価値観によって充電または着色されます。

5. 計画とプログラムが必要です。実装方法について説明します

時間、状況、条件を考慮するのが好きなゲーム。

6. 最後に、実装がチェックされます。
ウィルは演劇監督のようなものです。プロセス全体のモデレーターです。
人間の機能の全範囲が影響を受けているように私には思えます
プロセス：意志から想像力、動機、差別へ
物理的なアクション自体を計画します。
非常に印象的！物理的なパフォーマンス自体、感覚運動機能は意志の機能ではありませんが、この部分の習得は意志の機能です。

注: 計画の実行中に状況や状況が変化する可能性があるため、計画の調整が必要になることがよくあります。持久力と即興の才能は必須です。アサジオリが言及していない最後の段階は、あなたの労働の成果を受け取り、達成されたことを感謝し、リラックスし、休息し、手放すことです. 12 のステップからなる「創造的スパイラル」の発見者であるオランダの作家マリヌス･ヌーペは、著書の中でこれらの 3 つのステップ (12 のうち) またはフェーズに名前を付けています。彼の作品は現在、オランダの学校や地域社会で子供や大人が夢や希望を形にするのを助けるために使われています。また、企業環境の変革作業で一部のコンサルタントによって使用されています。
Knoope はまた、「ネガティブな」感情として知られるブロックがあらゆるステップに存在する可能性があり、潜在的に存在する可能性があることを簡単に述べています (しかし、それらは強さの源になる可能性があります)。彼は、創造的なプロセスがパラドックスに囲まれているため、これらの感情が重要な役割を果たしていると主張しています。
人々は、自分の最も深い欲求を発見したり認めたりするのが困難であることが多く、それを形成し、自分の能力やネットワークのサポートに自信が持てないことがよくあります.他のブロックでは、決心できない人々を考えることができます。我慢できない人。共有とコミュニケーションができない人。彼の 12 ステップ サークルは、Assagioli のステップやフェーズのように、診断ツールとして使用できるように思えます。この目的のためにアンケートを作成することができます。アサジオリは、彼の作品「サイコシンセシス」でこれらの問題のいくつかを扱い、一連の治療演習も行います.

ビジョンを具現化する

Will acting on the levels of psyche
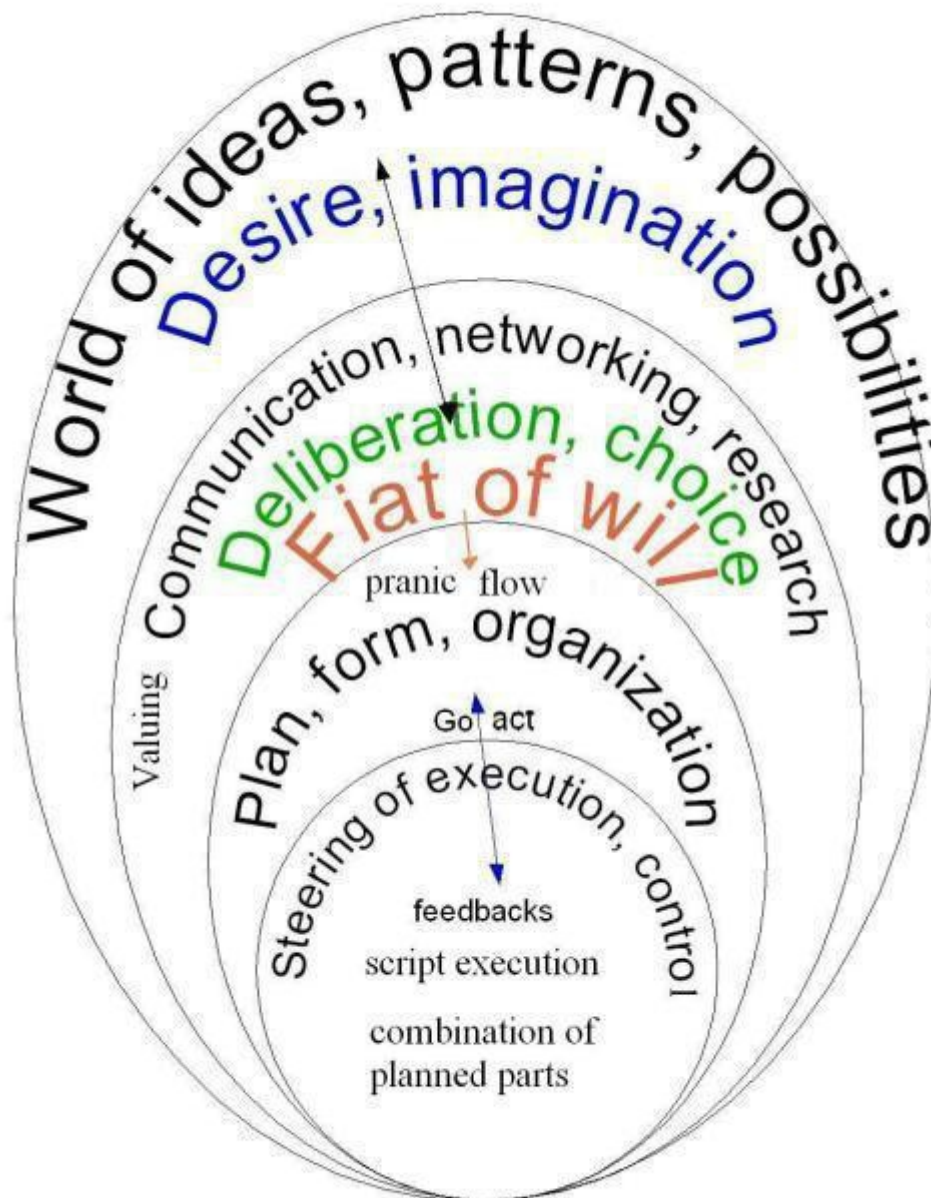
Diagram of levels and stages of the creative process

この図は、能動的意志のプロセスをまとめたものです。人間が能動的意志を通じて創造(造形)の行為において見ること、考えること、そして行動

することの領域をどのように結びつけているかを見ることができます。
例: 調和のとれた世界を実現するというよく練られたビジョンは、目的と必要性という 2 つの極を組み合わせたものです。少なくともビジョンを実現するための具体的な措置が講じられた場合、可能性の領域と今ここエとの間のつながりが確立されます。

言い換えれば、何ができるか、またはあるべきか(そしてすでにアイデアまたはシード思考は精神領域に存在します)は、形成的および物理的な平面を通って今ここに入る方法を持っています.創造の魔法だ！それは熟考と一貫した計画と行動の組み合わせです。それには、スピリチュアルな力をグラウンディングして、彼らが地球上で変革的な仕事を行えるようにすることが含まれます。この作業は、代替通貨システムの開発から健全なエコシステムの構築など、あらゆるものに及びます。
もちろん、崇高な仕事には社会からの反対があります。私利私欲はあなたの仕事を妨げようとします。関心のある従業員の基盤を構築する必要があることは明らかです。

上の図は、主に Roberto Assagioli の作品に関するものです。ここでは、図に示されているように、ネストされた 4 つの層からなるモデルを設計し、アクティブな意志の 6 つの段階の予備図を示しました。この図は、精神/知性が機能するレベルまたは領域の相互浸透を示しています。レイヤーケーキじゃない！それは次のように解釈できます。これは、想像も起こる最初の段階です。それは人間の精神に存在し、アイデアや思考などの世界と相互作用します。私がこれを表現した方法は、この図では、心のより高い、超個人的なレベルに到達する高い野心を区別していないことを意味します.下層階級でのみ機能する個人的な欲求。
第 2 レベルは、コミュニケーション、ネットワーキング、アドバイス、感謝、選択を示します。これは、「外の世界」、より広い意味での社会環境との相互作用に部分的に関係しています。また、評価と意思決定のプロセスも含まれます。これには、環境からのフィードバックとインプットが重要な役割を果たします。
これについては上で説明しました。レベル (または層) 1 以降のすべてのレベルでは、あるレベルから次のレベルへと力が急増します。レベルは相互浸透し、ある程度共鳴します!
肯定的な選択 (がんばれ、やろう!) は、意志の同意 (不履行) に関するものです。フィアットとは「そのままにして…」という意味です。
このフィアットは生命力(ヒンズー教の伝統ではプラーナと呼ばれる)を活性化、動機付け、組織化します。生命力は、いわば創造プロセスの次の(3 番目の)層と段階に流れます：計画、組織など、作成に関係しています。スクリプトまたは青写真(実行アクションの構造化)。このフェーズは非常に簡単に認識できます。私たちは皆、計画したアイデアを持っていました。何らかの感受性があれば、計画に伴うエネルギーの流れを観察したことになります。マネージャーは、組織で忙しく、多くの生命エネル

ギーを示すことがよくあります。
イベントの設計と構築、または計画には、柔軟な心が必要です。いわば「コントロール、フォローアップ、フィードバック、適応」です。存在する、または発生している機会を確認し、目標を達成するために必要なリソースを収集する必要があります。これはすでに第 2 レベルから始まっており、アイデアの長所と短所を比較検討する必要があり、この段階では緊急かつ話題になります。

第 4 層は、実装の制御 (制御) に関するものです。実行されるタスクの監視が必要です。このフェーズでは、以前に準備および計画された実装の部分とフェーズを要約します。
フィードバックは、実行および計画において修正が必要であると判断された場合に発生します。
このフェーズでは、以前のすべてのレベルの影響が組み合わされます。このレベル (および計画/組織化段階) での抵抗と慣性は、多くの要因により多くの頭痛の種となる可能性があります。柔軟性が必要です。ある方法でできない場合は、別の方法を試してください。何かを行い、目標を達成するためのさまざまな方法を学びます。目標(または目標の一部)を達成すると、そこから何らかの満足が得られます。物事が期待通りに進まないときは、おそらく学ぶべき教訓があるでしょう。

最後に一言

プロセスの上記の説明積極的な意志にさらに多くのことを追加することができます。
まず、意志が構成されているもの、その存在論的地位の精緻化。
確かに主力に見えますから、相当なものでしょう。
知恵の伝統は、表現ではなく提示としての思考の性質、意識の流れの観察、そして自分の心を存在のより深い層または内側の層に向ける方法など、これらの主題について多くのことを述べています.
ハイヤーセルフとの共鳴は、意識的な努力によって達成できます。それ自体が章全体です。想像力と意志力を駆使し、集中してグループ作業を行うことで、ダイナミックな思考の場を作り出します。それは確かに、自分の内面の特徴的なパターンをより完全に表現することを含みます。それはあなたの内なる自己と調和し(サイコシンセシスの目標)、この世界に完全性をもたらす力になる方法です.この重要なトピックについては、私の本 (2 番目の記事) で詳しく説明しています。この知識は今日でも重要であり、おそらく人類の歴史のどの時代よりも緊急です.

第七章

総合的な種類の科学のための 7 つの重要な公理

知恵の伝統のまとめ
マーティン･ユーザー

前書き

知恵の伝統 (要するに、賢者と神秘家によって時代を超えて受け継がれた人類の集合的な知恵) は、自然全体に適用される 7 つの重要な原則を概説しています。これらの原則を組み合わせることで、私たち自身と宇宙について理解を深めるためのフレームワークが提供されます。私は YouTube チャンネルで 7 つのプレゼンテーション (テキストのみ) を行いました。ここでポイントごとに見つけることができます。これらの原則の多くは、最高の学者からある程度認められています。
自然のプロセスに対する基本的な直感的な認識は、これらの原則や公理の定式化に埋め込まれた知恵と経験を理解するのに役立ちます。以下の資料を理解するのに役立つかもしれない本は、Iain McGilchrist の The Matter with Things です。 Youtube では、彼の本に関する Iin とのディスカッション/対話を見つけることができます。彼の初期の本は、分裂した脳と西洋世界の形成を扱った The Master and His Emissary です。左半球は、右半球が担当すべき領域を支配しているように見えます。左半球は右半球よりも硬直的で、文脈情報をうまく処理できませんが、右半球は全体を見て共感的です。これについては、Iin の本や講義で詳しく説明されています。

原則または公理

原則の短いリスト:
1. サイクルは自然界に遍在している
2.行動には結果があります。フィードバックの役割

3. 自然はホロン、部分全体からなる
4. すべてのものには固有の振動パターンがあります
5. プログレッシブ･エボリューション
6.二元性は顕現の特徴です
7. 多様性の中の団結

第 1 の原則または公理: サイクル

自然界の多くまたはすべてのプロセスには循環的な要素があります。例:
-惑星軌道とその後の季節
-バイオリズム、呼吸など
-文明: 行ったり来たり (約 250 年の周期で世界中を移動、現在は中国に向かっている)
-科学のパラダイム (クーン、科学革命の構造)
-考え (前の章の詳細情報)
･ホルモン周期、睡眠覚醒周期
-酸素-二酸化炭素サイクル: 動物は酸素を吸い込み、二酸化炭素を吐き出します。植物はその逆です。このサイクルがなければ、人は存在しません。

このプロセスの補完性は、第 6 公理でも扱われます。生と死のサイクルについて議論する前に、人生についての見解を議論する必要があります。

2 つの相反する世界観: 科学的唯物論とスピリチュアルな世界観。

科学的唯物論: 意識は、脳内で起こるプロセスの副産物にすぎません。システムは、コンポーネントに分解することで理解できます。

スピリチュアルな世界観: 意識は形の基礎であり、顕在化する前のものです。

科学的唯物論は、意識、性質、生命、抽象的な思考、細胞の組織などを説明することはできません。彼は何億人もの人々の経験(臨死体験、神秘体験、テレパシー、直感的洞察)を無視しています。ますます多くの哲学者や科学者が、パンサイキズムを人生の哲学と見なし始めています。残念なことに、学術研究は巨大なロビー活動 (石油、製薬会社など) や政治の影響を大きく受けているため、多くの科学者は自分たちの真の信念を表明することを恐れています。世界観を扱う興味深いウェブサイトは、Essentia Foundation で、分析的理想主義の無料コースを提供しています。知恵の伝統は、顕在化したすべての存在の基礎としての意識の究極の仮説を想定しており、汎神論に割り当てることができます。生と死のサイクルの文脈でこれを調べてみましょう。意識が顕在化の根源であるとす

れば、それは生と死のプロセスにとって何を意味するのでしょうか?これは、ファイドがソクラテスの刑務所での最後の日を語った有名な物語であるプラトンのパイドで議論されている主題です。生まれる前に意識や魂があったとしたら、死後のその意識はどこにあるのでしょうか?ソクラテスは、私たちはライフサイクルの半分しか認識していないと指摘しています。体に関連して、私たちは精神的な部分の記憶を失います。
知恵の伝統は、生まれ変わりは人生の事実であることを教えてくれます。これには次のような有力な説があります。

• 倫理的な考慮事項と直感的な洞察力
• 経験(臨死体験、前世の記憶)
•経典個性は生まれ変わることはありません。落葉樹が葉を落とし、翌年に新しい葉を生み出すように、体を投影または発達させるのはハイヤーセルフです。この件については、まだまだ語るべきことがたくさんあります。たとえば、生活条件がこれほどまでに異なり、多くの人にとって不公平なことが多いのはなぜでしょうか。そのような質問は、合理的な説明に到達するために他の原則の助けを必要とします。特に、次のセクションの主題である因果原理。

第 2 の原則または公理: 原因と結果

原因-結果の原則: すべての行動には結果があります。何もしなくても、結果が生じる可能性があります。例:溺れている人を助けない。自然は乱れの後にバランスを取ろうとします。すべてのアクションは、アクションに対応する反応を作成します。この原則は、肉体的、心理的、精神的な存在のすべてのレベルで機能します。聖書によれば、種を蒔けば刈り取ることができます。
エネルギーは失われません。この原則は精神エネルギーにも当てはまります。深く考えたことはありますか? 私たちが日常生活の中で毎秒やり取りしている、さまざまな種類のエネルギーを蓄える場があります。魚が泳いでいる海を認識していないように、私たちは通常、このフィールドを認識していません。
行動は反応につながります。反応はさらなる行動につながります。反応が行動につながると言えます。これにより、フィードバック ループが作成されます。これについては、第 3 原則のセクションで詳しく説明します。物理的なレベルでは、例えば、血糖値の調節はフィードバック ループを介して調節されます。知恵の伝統では、原因と結果の連鎖をカルマと呼びます。カルマは運命ではないことを理解することが重要です。運命は、既存のパターンや習慣と関係があります。人間には自由意志があり、その意志を使って習慣を変えたり、行動パターンを打破したりできます。たとえば、意識のより深い層に注意を向けることで、思考パターンを変えることができます。これを行うためのテクニックは、この本の第 2 章で説明されています。この点については、Ralph Moriarty de Bit

(Vitvan) の The Practical Gnostic Writings も参照してください。私のアーカイブを参照してください。 (archive.org、Martin Euser を検索)
人々の間の利益相反のために、人生は混沌としているように見えることがよくあります。この点で、いくつか例を挙げると、個人、家族、社会、グローバルなど、さまざまな種類のカルマが存在する可能性があります。世界のカルマは、生態系と私たち自身を破壊する金融経済政治システムの行動、反応、結果として見ることができます。有限の惑星で無限に成長することは不可能なので、上記のシステムの再編成が必要になります。
カルマは正義の普遍的な法則 (またはパターン) であり、倫理的行動に深く関わっています。自分にしてほしくないことは他人にしてはいけない(黄金律)。正気の人なら誰でも理解できるように、美徳は重要です。この件については、まだまだ語るべきことがたくさんあります。たとえば、生活条件がこれほどまでに異なり、多くの人にとって不公平なことが多いのはなぜでしょうか。このような問題は、カルマと輪廻転生の研究を通じてのみ十分に説明できます。この分析には、現在の状況の歴史的背景、今日の多くの人々に壊滅的な結果をもたらす出来事が含まれます。たとえば、1880 年代にベルリンで開催された会議では、民族国家を確立するために、アフリカの地図上に民族をまたいで国境が描かれました。紛争と災害のレシピ。

人は自分の生活パターンを変えることができますか?はい。 1 つの方法は、この本の第 2 章で説明されています。カルマと生まれ変わりに関する多くの質問は、Echoes of the Orient の最初の 2 冊の本で、William Quan Judge によって回答されています。オンラインで見る (無料): theosociety.org (オンライン ブック セクション)

第 3 の原則または公理: ホロニックな組織

ホロンとは、「それ自体が全体であり、より大きな全体の一部でもあるもの」(ウィキペディア) です。この用語は Arthur Koestler によって造られました。ケストラーの言葉では、ホロンとは、より大きなシステムの一部でありながら、完全性とアイデンティティを備えたものです。それはより大きなシステムのサブシステムです。出典：ウィキペディア。ホロンは階層の一部として理解できます (ウィキペディア)。ホロンは、より大きな生物、システム、または階層に参加しています。ホロンの例: 人体 (または動物や植物) の細胞は、それ自体がその体内のホロンです。進化の過程で、細胞は Ge に分化しますそれ自体がある種のホロンまたはサブシステムである織物、器官、および器官系。
特に生物学的領域における複雑なシステムのサブシステムの研究は、James Grier Miller によって行われました。彼の 1978 年の「生命システム理論 (LST)」では、約 10 個の物質エネルギー処理サブシステムと 11 個の情報処理サブシステムが想定されています。ミラーのシステムには、倫理や創造性 (心の高次機能) を扱う高次サブシステムがないことに注意

してください。したがって、彼の理論を意味、価値観、道徳、創造性、精神性に拡張するには、心理サブシステムに関するさらなる研究が必要です。

自然界間の総体的な関係について言えば、動物と人間の皮膚の毛は、私たちの進化の過去の名残りであると指摘することができます。その起源は植物にあるようです。ミネラルは、動物や人間の骨構造において重要な役割を果たしています。人間の動物的な部分はよく知られており、フロイトやユングなどの有名な心理学者によって研究されてきました。情熱と制御するのが難しい欲望は、文献に十分に記載されています。プラトンが、白と黒の 2 頭の馬と、戦車を制御しようとする戦車兵との戦車の例えはよく知られています。

プラトンのパイドロスの対話は、白い馬 (意志) が黒い馬 (情熱) に恋をしたこと、戦車乗りが馬車 (人体) の制御を失ったことを説明しています。あなたが他の誰かと議論しているとします。信念と視点は異なります。状況は緊張し、気分は熱くなる。誰もが選択肢を持っています。怒りを発散させるか、身を引いて落ち着こうとするかです。私たちの道徳的性質は、基本的な衝動を抑制し、脳機能を含む私たちの動物的な部分に影響を与える可能性があります。衝動制御の機能は、心理学の文献でよく知られています。ここでは、人間の神経系を含む人間の制御機能とフィードバック機能を見ることができます。付録 B では、人間の精神に作用する資質について説明します。観察する自我機能の開発を通じて、相反する性質を習得することができます。心理学者は、メタ感情などのメタ機能について話します。つまり、自分が持っている感情について感情を持つ能力です。したがって、これは、人間に、全体的またはネストされたメタレベルが存在することを示しています。これらのレベルは、人間の脳では制御の階層として表されます。スタッフォード ビアは、このコントロールのヒエラルキーに関する有益な本「The Brain of the Firm」を書き、彼が発見した原則を会社の経営に適用しました。ホラーキー (階層内で機能するホロン) の別の例は、G. de Purucker の単項モデルに見られます。詳細については、付録 A を参照してください. 最後に、人間は母なる地球であるガイアの体内にあるホロンであり、低レベルの植物や動物と同様に、客観的な側面で惑星を世話する機能を実行する必要があります。) 行う。人間は生態系を台無しにしており、学ぶべき重要な教訓があります。生命の網に対して何をしても、それは自分自身に対してなのです。これは人類のためのレッスン 101 です!

第 4 原則または公理: すべてのものには固有の振動パターンがあります

あらゆるものには固有の振動パターン(フィールドパターン)があり、適切な形で表現されています。これは、いくつかの例で明確にする必要があります。私たちは皆、鉄粉が置かれた紙の下にある磁石のイメージを知っています。鉄のやすりは、磁石の磁場成形フィールドに従って配置

されます。磁場を直接観察することはありませんが、76 磁場が鉄粒子に与える影響は確認できます。フォーム フィールドの研究は、有名な生物学者であるルパート シェルドレイクの研究によって後押しされました。テレパシー犬に関する彼の研究は、そのようなフィールドの存在を示しています。彼はまた、Science as Religion (宗教としての科学) についての本を書きました。物質には振動的な側面があり、これはド ブロイの研究以降、物理学でよく知られている事実です。実際、私たちはエネルギー宇宙に住んでいると言えます。知恵の伝統は、私たちの思考にもエネルギー的または意識的な側面があると考えています。この文脈で、心は第 2 章で分析されます。 7 つの側面が議論され、その精神的な部分に焦点を当てる方法が与えられています同意。第 4 の原則に戻ると、すべての生命体に固有の本質的で本質的なパターンがあります。

これは、それぞれの存在、意識が、具体化された意識、その振動パターンまたはフィールドの進化した性質と一致するまさにその形で現れることを意味します。人間の意識は人間の体の形を取り、動物の意識は動物の中に具現化されます。同じことが植物、鉱物、人間の王国の上の王国にも当てはまります。これは自己形成と呼ばれます。存在の複合面での自己の表現、実質的な意識生活です。

他のより高度な存在や文明の存在の可能性を否定することとは別に、生命と私たちが住んでいる宇宙について、私たちがまだ知らないことがたくさんあります.知れば知るほど、知らないことが無限にあることに気づきます。第 4 の原則は、継承の問題にも適用されます。 Q: 遺伝子パターンの明確な原因はありますか?アリストテレスはそう言うだろうし、知恵の伝統もそう言うだろう.遺伝子の青写真とフォーム フィールドの問題は、偏見のない科学者によるさらなる研究を必要とします。受精した単一の配偶子から、遺伝子だけで完全に機能する体を形成できることは決して明らかではありません。

一部の科学者が指摘しているように、細かく調整された遺伝子タンパク質合成ループを作成するために必要な組織と複雑さのレベルは、そのループ自体の複雑さよりもさらに大きい.生命の起源は科学者にとって謎のままです。本質的でユニークなパターンの原則については、さらに多くのことが言えます。読者は難解な文献や、ルパート･シェルドレイクの同類の作品を参照する必要があります。

第 5 原則または公理: 進歩的な進化

ダーウィンの進化論は形態の変化を扱っています。しかし、「進化」という言葉の本当の意味は、ラテン語の「evolvere」から発展し、物質の意識の性質を明らかにし、解きほぐし、展開することです。知恵の伝統によれば、意識は進化において最も重要な要素です。物質/物質の中で、または物質/物質を通して働く活動的で組織化された力がなければ、いかなる現象も起こり得ません。生物学者は、生命力(プラナ、気)、エランバイタル(ベルクソン)、エンテレキー(アリストテレス)がなくてもできると

思ったとき、赤ちゃんを風呂の水と一緒に捨てました。彼らのほとんどは、新ダーウィン理論(統合)が生命の起源を説明できないことを含め、問題をはらんでいることを認めないでしょう。ランダムな変異では説明できません (これはいくつかのことについて計算されています: タンパク質の複雑さはその 1 つです)。

ダーウィンの現代生物学者であるアルフレッド･ラッセル･ウォレスは、進化論は人間の精神の高次の機能、つまり数学、芸術、音楽、哲学 (抽象的思考) を説明していないと考えました。その意味で彼は正しかった。人類の抽象的で象徴的な思考の突然の出現に関連する大きな謎があります.この起源の詳細については、私の本とそこに含まれる参考文献を参照してください。それは、人間の王国を超越する存在の軍隊または王国の影響と支援に相当します。手がかりは、有名なプロメテウスの神話にあります。キングダムは、ホロニック構造の不可欠な部分であるため、相互依存しています。象徴的思考の出現を説明する試みがなされてきました。しかし、出現の理論は「ボトムアップ」で機能しようとするため、決定的ではありません。

これらすべての理論に欠けているのは、次の考え方です。何かを開発するには、まず何かを包むか折りたたむ必要があります。表現に適した環境と時間で展開または開発されるのを待っている潜在的な能力、力、要因があります(これを説明するには、放射を含む全体的なプロセスをよりよく理解する必要があります-このシリーズの 3 番目の公理と引用された文献を参照してくださいしたがって、進化のプロセスは実際には 2 つあります。

(1) 意識または精神が関与するようになり、それ自体を物質 (あまり進化していない存在の領域) で包み込むか、または覆います。

(2) 物質は精神によって推進され、情報を与えられる。

これは周期的なプロセスであり、第一段階は精神の物質への降下または投射によって特徴付けられ、第二段階は精神の上昇と物質の洗練、エーテル化によって特徴付けられます。後者のプロセスはすでに部分的に観察できます。放射性元素が崩壊し、軽い原子核が後に残ります。

このテーマについては、さらに多くのことが言えます。たとえば、パンサイキズムを進化のプロセスを説明するための必要な枠組みと見なす科学者が増えています。意識、資質 (「質の問題」または「難しい問題」) は、現在の科学理論では説明できないため、新しい哲学的枠組みが求められています。知恵の伝統は、この点で多くのことを提供してくれます。

間奏曲

シェルドレイク講演会「科学は解き放たれる」

CISS インスティテュート (YouTube を参照)

科学における 10 の (ほとんどが無意識の) 仮定。そのすべてに疑問があります。

自然に対する(生物医学における)機械の比喩。
物質は無意識です (17 世紀の定義による)。
自然には目的がありません。
生物学的遺伝は物質的です(シェルドレイクによると現在反証されています)。自然法則 (およびその定数) は固定されています。
記憶は脳に保存されます(ただし、記憶の痕跡は見つかりません)。
精神活動は脳活動です。
心霊現象は幻想です(しかし、ほとんどの人は経験があります)

終わりの間奏

漸進的進化という用語に関して、知恵の伝統は、意識の質、能力の漸進的な発達または展開があることを教えてくれます。植物は鉱物よりも進化しており、動物は植物よりも進化しており、人間は動物よりも進化しています。これらの能力と意識の質は、知恵の伝統に関する文献に記載されており(末尾の注を参照)、適切なツールと方法ですべて調べることができます。特定の領域にいる存在は、自分たちの世界での経験を通じて意識と能力を発達させ、その領域で可能な経験の限界に達するまで、同じ自然の領域に生まれ変わります。その後、彼らは次の高次の自然の王国に入り、意識のより高い側面を発達させることができます。
ですから、進化には目的があります。それは、意識のより高い形態、より大きな能力、および精神的および精神的能力の発達を生み出すことです。自然界は協力して (相互主義)、この発展をもたらします。これに関連して、G. de Purucker は人間の進化に関する無料のオンライン本を書いています (末尾のメモを参照)。 (書名：進化する人間)
人間界には、精神を発達させる多くの機会があります。 Clare Graves (および Chris Cowan、Don Beck) の研究: 「スパイラル ダイナミクス」(Spiral Dynamics) と発達心理学 (Piaget、Erikson、Kohlberg など) を考えてみてください。人間は、理解力と創造性をさらに発展させることができます。
第 2 章では、心の 7 つの側面について説明します。直観とインスピレーションはその最高の形です。意志と想像力(アート、コミュニケーション、対話、教育)を利用して、人々の間の協力と相互理解を促進することができます。

注: 開始するための資料とリンク:

スパイラル ダイナミクス (Don Beck と Chris Cowan が編集)

G. de Purucker の Man in Evolution
G. de Purucker: Fundamentals of Esoteric Philosophy (および彼の他のすべての作品)
CISS インスティテュートでの「解き放たれた科学」に関するシェルドレイクの講義。
この章の最後にある参考文献も参照してください。

第六原則または公理: 具現化の基礎としての二重性

要するに、精神と物質は具現化の 2 つの極であり、その間に第 3 の要素としての力があります。これは、偉大な精神的および哲学的伝統に対応しています。クリシュナはバガヴァッド ギーターの中で、「一対の反対者」と、これらの影響を制御する必要性(奴隷ではなく主人であること)について語っています。ネオプラトニックの教えは、同じ三位一体を指しています。キリスト教には三位一体があり、何世紀にもわたって同じ考えのヒンズー教の哲学が先行していました。言い換えれば、精神と物質は力/エネルギー/シャクティ/気を通してつながっています。言い換えれば、三位一体のロゴス(意志、知恵、言葉、または振動)であろうと、力、物質、形/定式化であろうと、常に三位一体が具現化して働いています。固有の力による極間の相互作用は、すべての進歩と衰退を引き起こします。
進化の過程において、適応力は働く力の重要な側面です (インド語: シャクティ)。アートを見る神智学の 5 年間、特にクンダリニシャクティのセクションのサブバ ロウのシャクティに関するイケル。

陰と陽の二重性は、自然界におけるプロセスの補完性の例のようです。
ここにたくさんの例があります:

異なる左脳/右脳機能 (ちなみに、これらは一緒に機能します)。 Iin McGilchrist による最後の 2 冊の本は、左半球と右半球の違いとその相補性を扱っています。世界の混沌について説明し、この状態を克服する方法についていくつかの指針を示しているので、読む価値があります。
彼は彼の YouTube チャンネルで多くの講演や講演を行っています。彼は、半球がどのように互いに機能を補完するか、そしてなぜ右半球が左半球の使用人ではなくマスターであるべきかについて多くの例を挙げています.

神経系：交感神経･副交感神経
筋肉系：拮抗筋
感覚運動カップリング

脳内ストップゴーシステム
細胞膜の分極、電荷分離 (+/-)
男性と女性の違い

価値体系は、以下のすべてに関与しています。
心理的: ポジティブな影響とネガティブな影響
快楽対苦痛
エゴイズムと無私無欲の態度/行動/思考/意図

質問: 感情は素粒子のようにペアで発生しますか?感情とそのバランスに関する二元性の考え方、および意識をより高いレベル (メタファンクション) にシフトするという考えについては、「人間の精神で働く資質またはグナ」に関する私の記事、付録 B を参照してください。

精神的/道徳的レベルでの極性/二元性の例: 自分自身と人類の悟りのための解放の道を選択する (プラティエカ ブッダ対アムリタ ブッダ)。
上記の例は、自然の進化過程における分岐の発生を示しています。複雑なシステムで分岐が発生する現象は、カオス (または複雑さ) 理論で研究されています。実際、ここで紹介する補完性の例のほとんどは、学界である程度研究されています。政治的および経済的レベルでの二重性の例もあります: 金融: 債務システム.私たちの現在の通貨システムは、負債の作成と複利に基づいています。持てる者と持たざる者の差が広がる(トーマス･ピケティ)。

司法制度：階級正義の危険は常に存在します。

政治的レベル：左右の分裂(現在はやや時代遅れ)。残りの部分に対する分割されたエリートは今や非常に明確になりつつあります。

メディア: 主流メディアと代替メディア。

要素 (イオンなど) の分極は、力場で発生します。

これらの力場がさまざまな領域でどのように機能するかの類推は、将来の研究に役立つ可能性があります。結局のところ、これまでに提示された 6 つの原則間のつながりは、確かに豊かな研究と研究の分野を提供します。

左: バガヴァッド ギーターとウィリアム クアン ジャッジによるギーターに関するエッセイ。
T. Subba Row によるバガヴァッド ギーターの講義と、5 年間の神智学における彼の記事。この章の最後にあるリンクを参照してください。

第 7 原則または公理: すべての生命の本質または源を知ること

生命と存在の起源は何ですか? 本質は存在し、どのようにして多様化するのか?生命の起源を知ることはできますか? 最後の質問から始めましょう。そうです。知恵の伝統によれば、唯一の源である普遍的な生命は、すべての存在の心臓部または核心で働いています。インドのウパニシャッドは、あなたはそれであると言っています。
意識のより高い側面である直観とインスピレーションを発達させることで、誰もが自分の中に神聖な火花を発見することができます。これにより、深く根本的なレベルですべての存在の相互接続性が徐々に認識され、理解が深まります。これは内なる目覚めのプロセスであり、段階的な悟りです。今日、私たちは量子もつれと場の量子論を知っています。あらゆる種類の粒子が現れるフィールドのアイデアはよく知られています。同様に、それぞれが独自の特徴を持つ実質的な生命意識の無数のポイントから流れる単一のソースを理解することができます。
別の類推は、長い旅と多くの変化の後、多くの小川と水滴が海または源に戻る海です。ソースは内在的で内在的ですが、超越的でもあります。ある意味、これらは相対的な概念ですが、説明するには時間がかかりすぎます。これは全神教の人生哲学、プロセス哲学です。付録 A には、d に基づくモナド モデルがあります。意識の流れ。これは、比較的無名の神智学者である G. de Purucker によって開発されました。このモデルは、モナドを通る赤い糸を示しており、その内容からすぐにわかるように、多様性の統一を暗示しています。注意深く研究することで、モデルは内なる精神とのつながりを理解するのに役立ちます。
モデル内の各モナドには、動作する必要のある乗り物 (魂) があります。それらは一緒になって意識の結節を形成し、普遍的な生命が流れる焦点を形成します。この意識の焦点または中心は、いわば意識の流れの変換器として機能し、進化していないモナドの電圧を下げます (図の垂直方向に示されています。付録 A を参照してください)。おそらく、ここで類推を引き出すことができます。物理学: 光 (光子) は、力の運搬人である電磁力です。光子は物質、通常は電子と相互作用します。光子が物質に吸収された後、より低い周波数で再放出される可能性があります。その色が変わります。意識は、同様の方法で脳と相互作用することができます。これにより、物質と精神の二重性の問題が解決されます。物質は精神の結晶です。心は、いわば微妙です。
ここでの思考の糧と研究の糧。実際、知識科学研究所 (IONS) は、心と物質の相互作用について多くの研究を行ってきました。彼らは物質に対する精神の明確な影響を発見しました。このプレゼンテーションの下部にあるリンクを参照してください (Dean Radin)。したがって、人間は意識の流れであり、さまざまな意識の中心を持つ複合的な存在です。人間のより高い中心に注意を向けることによって、これらの焦点、または意識の結節を発見することは、より大きな現実、多様性を歩む一体性に目覚めるプロセスです.これは「出入り」のサイクルです。入って、心に飛

び込み、出て行って、世界を少しずつ変えるのを手伝ってください。上記の内外循環は、カール･グスタフ･ユングも知っていました。このサイクルは、ユングの作品における重要なテーマである個性化のプロセスに関与しています。彼はまた、錬金術、特に反対者の結合または結婚が重要なテーマである錬金術のシンボルに魅了されていることでも知られています。これを上記の 6 番目の公理と 7 番目の公理で暗示された統合関数と比較してください!

最後に、科学と宗教の哲学について考察します。科学的方法に関連する哲学的伝統には、経験主義と合理主義の 2 つがあります。経験主義: 知識は感覚を通して私たちにもたらされます (ジョン･ロック)。合理主義: 知識は知性または理性から生じる (デカルト)。これらの伝統は、現代の科学的方法に組み込まれています。現代の方法、そして西洋哲学一般に欠けているのは、人間の精神のより深い能力である直観とインスピレーションの存在の認識です。確かに、一部の科学者は時折ひらめきを得ましたが、直観力の存在を認識しています。物事がどのように行われているかを深く即座に理解することは、現代の学界では一般的ではありません。これが続く限り、科学研究は主に、時間の経過とともに結論が変化する現象に限定されます。ほとんどの科学は、主題の表面だけをカバーし、深さを欠いています。直観力の発達は、研究者が最初から倫理的な問題に対処できる真に統合的な科学に到達するために必要です。この点で、トランスパーソナル心理学とセラピーは社会科学に大きく貢献することができます。たとえば、ケン･ウィルバーやロベルト･アサジョーリ (サイコシンセシス) などの著作には、いくつかの真の宝石が含まれています。これらの第一原則の詳細については、このプレゼンテーションの最後にある参考文献を参照してください。

この世界の宗教に共通する主題に関する簡単なメモ。

聖典の比較アンソロジーである「World Scripture」(以下のリンクを参照) という本の目次を見ると、これらの主題のほとんどすべてが、G de Purucker によって首尾一貫した鋭い方法で扱われていることに気付きました. TUP オンライン アーカイブを参照してください。 archive.org の私のアーカイブには、宗教的なトピックや物語のより深い解釈を扱った本がいくつかあり、科学的なトピックへの洞察やつながりを統合している場合もあります。

結局のところ、宗教、哲学、科学は、生活の中で別々の領域ではありません。哲学はなぜという問題に関連し、宗教はどこで問題に関連し、科

学はそれがどのように機能するか(ノウハウ)に関連しています。これらは同じ現実の異なる側面です。 (右半球は理解できますが、左半球は理解できません。) 過去 50 年間で、これら 3 つのレンズ、つまり視点を現実に統合することにおいて、ある程度の進歩がありました。 Arthur Young の作品 The Reflective Universe は、この文脈に置くことができます。アーサー･ヤングのウェブサイトを参照してください。アーサー･ヤングの作品は、その中核となるアイデアをさらに発展させる価値があります。実際、これは開発プロセスのプロトモデルまたはメタモデルです。メタパラダイムとしてのその普遍性は十分に確立されていませんが、有望です。アーサー･ヤングのモデルである 7 重の進化の弧には、物質エネルギー、形成的因果関係 (ルパート･シェルドレイクと比較してください)、情報、組織、意味、および目的の考慮が含まれています。

7 つの原則に関するオンライン資料。
注: 以下の文献は英語です。あなたの言語へのタイトルの翻訳は、機械翻訳ソフトウェアによって行われます。以下にリストされているタイトルの一部は、あなたの言語でも利用できる場合があります。

https://www.theosociety.org/pasadena/ts/tup-onl.htm (特に W.Q. Judge と G. de Purucker)
ウィリアム･クアン判事：バガヴァッド･ギーターの解説。
ウィリアム･クアン裁判官：神智学の海。
G. de Purucker: 秘教哲学の基礎 [東洋の教え方による]
G. de Purucker: Source of Occultism (外界の感覚から隠されているものの研究としてのオカルト; 真の知識の宝庫)

https://www.sno.org/books-and-mp3s (自然秩序の学校)サイキックワールド)

archive.org の私のアーカイブ: https://archive.org/search.php?query=Martin+Euser&sin=
アーカイブ内の私の書籍 (上記のリンクを参照):
Euser, Martin: 自己との共鳴
Euser, Martin: 人間の心の謎
また、私のアーカイブには Proclus、Boehme などの作品があります。

Five Years of Theosophy (ult online version がおそらく最良の読み物です) この編集には、特に Subba Row からの多くの宝石があります。

ルパート･シェルドレイクの汎心論: https://www.youtube.com/watch?v=B7KaNnFij2Q https://www.youtube.com/watch?v=sm9eMYSYDcA
「解放された科学」に関するルパート･シェルドレイク
https://www.sheldrake.org

ノエティック科学研究所 (IONS): https://noetic.org/

精神が物質に及ぼす影響に関する研究に関するディーン･ラディンの講演 (Youtube)

これも関連するがオンラインではない: Stafford Beer, Brain of the Firm (企業の経営への人間の神経系の階層的組織の適用)

タルボット。マイケル：ホログラフィック･ユニバース

ケン･ウィルバー: インテグラル･サイコロジー

付録 A

人間のモナドモデル
人間の複合体質

このセクションの目的は、「私たち」の間の関係を理解するのに役立つ人間の「モデル」を簡単に提示することです。そして宇宙。この感覚をつかむと、「上にあるものは下にある」(ヘルメス公理)ため、すべての生命の全体性または相互関係を把握することが容易になります。
神智学者 G.デ プルッカーは、人間のモデルを卵スキーマの形で提示しました。図を参照してください。
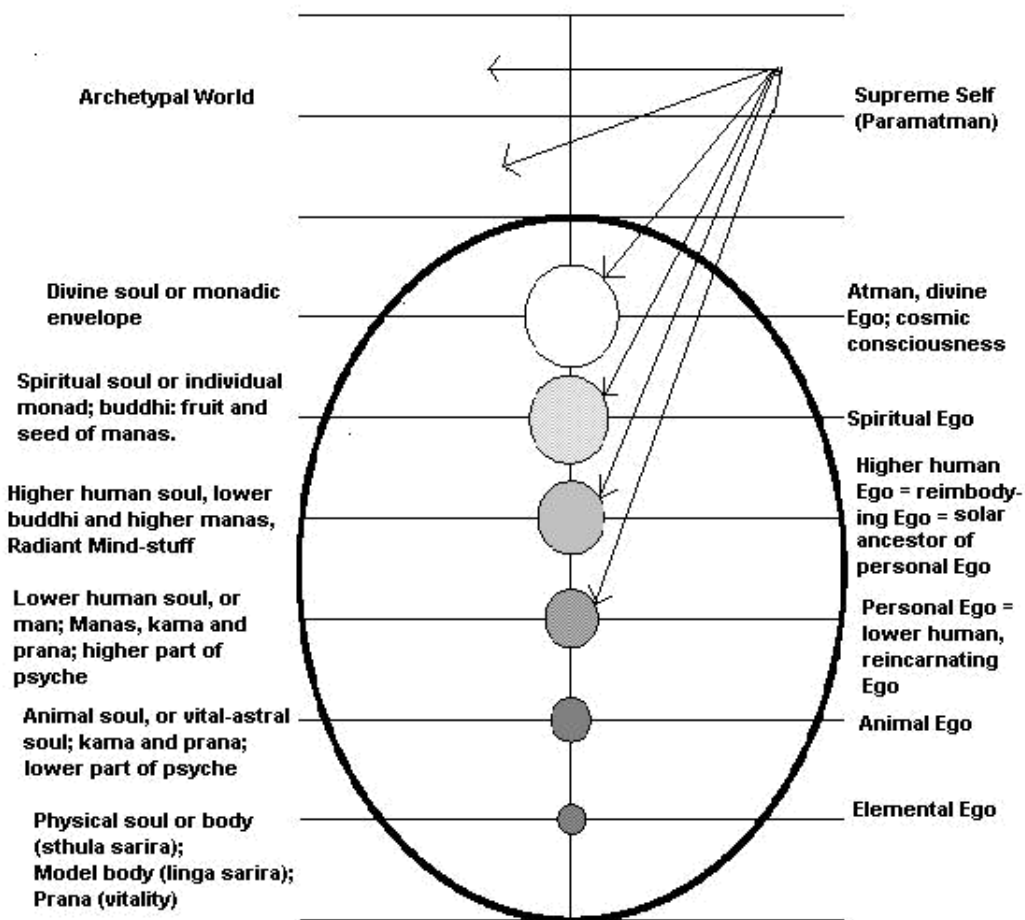
図: エッグスキーム: G. de Purucker によるモナディックモデル

卵スキームの重要なサンスクリット名は次のとおりです。

カーマ: 欲望 (利己的または非利己的な方法で使用できる中立的な力: 第 2 章の心のセクションの 7 つの側面を参照)

プラーナ：生命エネルギー

マナ: 精神;性格上、それは渇望 (カーマ) と混ざり合っており、所有、地位、権力、「ロマンチックな」関係などの「夢のイメージ」の追求に通常は積極的ですが、それらは後に虚空に消えてしまいます。

ブッディ：精神的な魂。光物質意識生命(原始光を変形させせた非日常光)

アートマ(名詞): 普遍的な精神。また、神のモナド、最高の自己の光線。

この場合、De Purucker に基づく難解な伝統は、人間の一種の精神的物質的イメージを提示します。物質は結晶化した精神と見なされ、精神は薄い物質と見なされます。心と物質は、究極的には、一つの生命力である 1 つの原則の状態 (症状) です。科学は、物質と力が互いに変換できることを認識しています。
無限の叡智は、この事実がサイキックおよびスピリチュアルな領域にも当てはまると付け加えています。古い思考パターンを解消し、凍りついたエネルギーを解放して、新しい形で使用することができます。このトピックについては、第 2 章で詳しく読むことができます。卵のスキーマ内の円は、いわゆる「モナド」を象徴しています。つまり、普遍的な生命力の火花です。あなたは純粋な精神です。モナドは、私たちのヒエラルキーの最上部 (= 私たちのヒエラルキーの最もスピリチュアルなレベル) にある至高の精神またはロゴス (「言葉」) から意識物質のより粗大な状態に流れる意識の流れの焦点またはノードまたは中心として機能します。-生活。

意識と物質の間に絶対的な分離はありません。私たちは皆、私たちの内に至高の精神の光線を持っており、これが内なる道を見つける方法を提供し、あなたの意識を私たちのヒエラルキー(生命の領域)内の物質のより微妙な状態にシフトする方法を提供します。最高の精神または自己の主題がエッグスキーム、知恵の 7 つの宝石、およびイニシエーションの文脈で議論されている文献＃1 を参照してください.ここで付け加えておきたいのは、スピリチュアルな領域や領域は、今ここですでに私たちの中にあり、その事実を認識するだけの問題であるため、これらのことはすべて現実逃避とは何の関係もないということです。私たちは、自分自身の中にあるこれらの領域、影響に心を開き、これらのエネルギーを表現するように教えることができます!顕在化するために、これらのモナドは、組織化された意識物質の二重機能ペアを利用しなければなりません。こ

のデュアル ペアは、左の卵スキーマ (車両の側面 =「魂」、意識の担い手) と右の卵スキーマ (エゴまたは意識の中心) に分かれます。このスキームの各自我は、対応する自我放射モナドの発達した能力と性質を表しています。神聖なエゴは、個人的なエゴよりも多くの力を表現します。同様に、人として、私たちは体質の必要な部分である動物のモナドよりも多くの意識の性質を発達させてきました.この世界で自分自身を表現するには、体と同様にそれが必要です。さまざまな単一センターを指す矢印は、これらのセンターが自己認識を発達させたことを示しています。動物の魂はまだこれをしていません。パーソナリティから与えられた衝動や提案に盲目的に従います。個人の意識は、個人のエゴに集中しています。

次の列挙は、さまざまなモナドの発達した意識の性質のいくつかを簡単に示しています。文献 (1,2) も参照してください。
神のモナド：インスピレーション、統一意識。スピリチュアルなモナドとともに：私たちの内なる神またはハイヤーセルフ。
このモナドの意識の領域は、私たちの銀河のすべての領域 (内外) を網羅します。サンスクリット語の同等の名前: atma(n)。
スピリチュアル モナド: 悟りの原則 (理解、直感; サンスクリット語: ブッディ)。
意識領域：太陽系全体。このモナドは神モナドの乗り物です。それは天の世界の一部であり、人間の世界または領域の一部でもあります。危険な時に警告してくれるように見えますが、世の中のことばかり考えている内なる声を聞き慣れていないので、その声は聞き取りにくいものです。これらの 2 つのモナドは、人間の精神的な進化の一部です。
(より高い) 人間のモナド: 活力、感情、欲望。また、思考のより高い側面と理解の一部。個人モナドの親です。
意識の領域: すべての領域/Sp 地球に影響を与える公聴会(物理的な地球だけではありません)。高次の人間のエゴと高次の人間の魂は一緒に「精神の息子」と呼ばれることがあります。これは、これがノエティック マインド (高次のマナ、高次の思考、部分的にブッディ、悟りの原理) を発達させるためです。この存在は、何世代も前に、そのマナ(その燃えるような本質の一部)の光線を初期の人間の心に投射することによって、人間の精神、心に火をつけました。火の要素は通常の地上の火とはまったく異なることを忘れないでください。ただし、この火にも火の微妙な本質が働いています。人類の前史におけるこの出来事は、人類を奇妙な状態に陥れました。古代ギリシャのプロメテウス神話は、この出来事を記念しています。彼はオリンポス山の神々の神聖な火を盗み、それを人類に与え、それに対して厳しい罰を受けました.これは隠された意味に満ちた賢いたとえ話です！慎重にベールに包まれた意味を抽出するには、神智学の教えとともに徹底的に研究する必要があります。プロメテウスは、物質と精神の十字架で十字架につけられた高次の人間のエゴまたは自己の象徴的な人物です。

この神話は、人間の進化の第 2 の線であるマナ (心、思考) の進化を象徴しています。考えてみれば、この出来事の現実を理解し始めることができます。結局のところ、人間が考えることができる (そして自己認識できる) 大きな秘密があり、それは動物については言えません。動物と人間の間には大きな隔たりがあります (ただし、動物の身体には多くの共通点があります)。この自己認識の事実を理解し、唯物論的な考え方で説明できる生物学者はいないでしょう。ネオ･ダーウィンの進化論は多くの点で間違っています。すべての真のスピリチュアルな教師が知っているように、進化は物質に与えられたスピリットの衝動によって始まることを彼らは知っているからです。 (ますます多くの生物学者も、ダーウィン理論の欠点を認識しています)。
精神と物質の存在は、前者が物質の比較的密度の高い世界で経験を積む(そして精神的能力を発達させる)ように協力し、後者は徐々に精神化またはエーテル化されます(精神と「物質」の進化、すべての存在に固有のものです)。ノエティック マインドとは、ブレイン マインドをはるかに超えた心の状態であり、もちろん本質的にトランスパーソナルです。
それはクリストスのエネルギー、「天の父」、非個人的、超個人的な愛を特徴とする意識の崇高な状態と同一視されるべきです。高次の人間の魂の説明として、ラディアント マインドスタッフという用語を追加しました。これは、私たち普通の人々にとって、その意識のレベルまたは状態は、自分の高次の魂と瞬間的に密接につながっているときに光り輝いていると見なされるためです。この最後の出来事は、啓示またはひらめきの例です: 人類の利益のための努力の結果)、ハイヤーセルフがブッディを発達させたからです: 精神的な識別力、愛と共感.ブッディ(霊魂)の輝きはブッディ(悟りの光)とつながるので人の心を輝かせます。この結合は「ブッディ マナス」と呼ばれ、悟りの状態です (自然な秩序化プロセスの目標ですが、精神的な進化や展開の終わりではありません)。
このエゴを説明するために「太陽の祖先」というラベルを追加しました。それは人間の祖先だからです。ハイヤーセルフは人間であり、必ずしも現在のような体を持っているとは限りません。以前の進化サイクルでは、現在の人間です。人間であり、動物であり、当時は人間であったハイヤーセルフの構成の一部でした。

個人または下位の人間のモナド:
進化した側面：活力[プラーナ]、感情、欲望[カーマ]、思考の下位側面[ローマナス]。これは、生まれ変わるか、その光線を物質に放出するモナドです。人格は、転生中にかぶる仮面のようなものです。転生するのは人格ではなく、生命･エネルギー･物質･意識の合成の流れの中で光線を発し、新しい乗り物を形成する「個人的な」モナドです。上位の人間のモナドが下位の人間のモナドの親であるため、これは動物のモナドの親です。フィルからの思考や努力などの側面のため、卵スキーマのこの時点で「精神のより高い部分」というラベルを追加しました。プラトン、ピタゴラス、そしてヴィトヴァンのようなオソフィストは、通常、精神の

より高い部分に属しています。パーソナリティまたは小さな自我は、「私は他の人から分離された私である」と考えています。ハイヤーセルフは知っています：私はハイエストセルフである全体の唯一無二の不可欠な部分です。上位の人間のモナドは、その光線または放射 (下位の人間のモナド) といくつかの心理的特徴を共有しています。それはその発散のカルマをある程度共有するので、その転生した子モナドが苦しむなら、それも苦しむ。確かに謎ですが、物質面で子供とその親に例えると理解しやすくなります。

動物モナド：活力、感情、欲望
人間の進化の第 3 ラインの一部: 身体的/感情的/望ましい側面が発達しています。このモナドに関連付けられた魂 (魂は一種の精神電磁場です) は、バイタル アストラル ソウルと呼ばれます。これは、ほとんどの場合、私たちの意識が活動している場または存在の状態です。私はこの魂を「より低い(側面の)精神」と呼びました。別の説明は次のとおりです。この魂または意識の場は、横隔膜の下の下部チャクラに集中しています。通常、リビドーと呼ばれる生命力のフェーズ、セックスへの衝動などの影響下にあります。精神化のプロセスの一部は、生命エネルギー (リビドー) の一部をより高いセンター (チャクラ) にもたらします。精神的な創造的な仕事に焦点を当てることによって。これをあまり強制しないでください。ピタゴラスが推奨したように、黄金比を取ります。フロイトは「リビドーの昇華」について語ったが、これは同じ考えを表す用語である.ただし、成長したいという欲求の原動力が必要であることを忘れないでください。
私たちは感情や欲望なしには生きられませんが、文学でよく言われているように、感情、欲望、思考などのエネルギーを建設的な方法で使用してください。
スピリチュアルな探究者による意識の発達は、最終的に彼/彼女をクリストスの「洗礼の火[または光]」、内なる精神と接触させ、意識の新しいフィールドを開きます(「ノエティックまたはスピリチュアルなオクターブ」)。意識の)。意識の進化に関する興味深い情報は、William Quan Judge のブックレット Culture of Concentration に記載されています。以下の Vitvan への参照も参照してください。この「バプテスマ」(スピリチュアル エネルギー、光の吸収)は、仲間の人間により多くの光をもたらすために、このエネルギーをこの地球の作業領域に統合するプロセスをもたらす必要があります。このバプテスマ (イニシエーション) の後、より健康な世界のために協力したいという強い衝動に駆られます。この点に関して、地球外生命体やマスターなどは、人類を愚かさから救うことはできないし、そうするつもりもないことを付け加えておきます.私たち自身が家を掃除しなければなりません [私たちの体、精神、汚染された生態系]!自然と仲間の人間に対する思いやり、愛、協力、そして尊重という必要な教訓を他にどのように学ぶことができるでしょうか。

物理的な魂: 物理的な魂は、サンスクリット語で「リンガ シャリラ」とも呼ばれるモデル ボディ (テンプレート) で構成されます。シャリラは鞘または体を意味します。リンガは「モデル」として翻訳することができ、創造的なエネルギーの意味合いも持っています.それは、肉体のチャクラを通して自分自身を表現するプラーナまたは生命力の担い手です。それはまた、肉体(sthula sharira)の形成原因であり、外界の感覚と心の間の必要な仲介者であるアストラル感覚を含んでいます.これらのアストラル感覚は、テレパシー、千里眼などにも関与しています。人間のモナド(自己) と個人のモナドの間の接続は、親子関係として前の章で概説されました。私たちの体質の奥深くには、私たちの「霊的自己」(= 内なる神)と呼ばれることもある神聖な核があることに注意してください。これにより、グノーシス派の文学における神術の概念が幾分理解しやすくなります。
Jamblichus ("The Mysteriis") は、それについて興味深いことを書いています。人間の神性(テウルギー)の働きは、人間の体質に神の要素があるからこそ可能である。これは、簡単に理解できるように、非常に純粋で利他的な生活を必要とします。動物の自我と体に対する私たちの責任は大きいですが、それらは私たちの世界ではまったく知られていません。しかし、ネガティブに考えるかポジティブに考えるかにかかわらず、私たちは体質の中でこの動物の自我に大きな影響を与えていると想像できます.これ影響は、動物の自我意識の構造に「刻印」されています。これおよび関連する主題のさらなる詳細は、神智学文学で見つけることができます。グノーシス主義者は、永劫(天使、大天使など)、(セフィロティアン)生命の木のカバリスト、プラジャパティスのインドのプラーナについて話します。これらはすべて、1 つの原則の同じ階層的な放射の名前であり、それらはすべて私たちの宇宙の形成に関与しています。人が自分の[そして集合的な]努力によって意識を向上させると、個人的な魂と自我のモナドから真の人間の魂と自我のモナドに変化し、動物の自我を個人の自我のレベルに引き上げます!この例は、モナドのカルマ接続を示しています。これらのアイデアのさらなる展開については、G. De Purucker の書籍を参照してください。これらの非常に形而上学的であることが多い(重要ではありますが)問題をスキップし、より具体的なもの、つまり私たちの人格(低次の人間の自我)とその高次の人間の自我との関係に限定します。この本の第 2 章、第 3 章、および第 5 章を参照してください。これらの章をもう一度読み、演習を行う価値があります。

参考文献 注: 多くの書籍がオンラインで無料で入手できるようになりました: TUP Online Books (https://www.theosociety.org/pasadena/ts/tup-onl.htm)

付録 B : 英語版を参照

リンク: https://archive.org/download/energy-qualities-gunas-at-work-in-the-human-psyche/Energy%20qualities%20%28gunas%29%20at%20work%20in%20the%20human% 20psyche.pdf

付録 C

秘跡に光を

7つの秘跡の隠されたまたは難解な意義 マーティン･ユーザー著(2020年8月編集)

この短い記事では、ローマ カトリック教会で知られている 7つの秘跡に関するさまざまな情報源からの情報を要約します。パンとワインの象徴性についても簡単に説明されています。第一に、宗教や宗教的慣習が宗教の真の意味と目的に合致していれば、私は何の問題もありません.宗教は、正しく理解されれば、人生の道徳的基盤を提供します。ヒューマニズムは哲学と実践としては優れていますが、日常生活に確固たる基盤や原則を提供することはできません。ヒューマニズムや無神論などでは、人間と宇宙の構造を理解していないために対処できない問題が多すぎます。

歴史は、宗教は通常、創始者が亡くなると比較的急速に衰退することを教えています。聖職者カーストが引き継いで、大衆に対する権力を確立します。教えは文字通りに解釈されたり、ねじれたり、誤解されたりします。同じことがキリスト教の秘跡にも起こりました。ヤコブ･ベーメの著書「Threefold life of man」(私のアーカイブにある無料の電子書籍) の第13章と第 14章の一部を学習すると役立つ場合があります。ベーメは、秘跡の概念と適用、ならびに司祭と聖職者の主張に忍び込んだ歪みを批判しています。 「この儀式の意味は何なのか」、それが聖体であろうと洗礼であろうと他の秘跡であろうと、私たちが食べるのは文字どおり「コーパス･クリスティ」なのか、それともキリストの血なのか、と内省的な気分にある多くの人々は自問したことでしょう。私たちが飲むのは?

幼児洗礼はどうですか? 結局のところ、子供はこれまたはその宗派の信者になることを選択しませんでした。そこでは何が起こりますか? そして、罪の告白や赦しはどうですか? これらは良い質問であり、教会の役人から満足のいく答えが得られたことは一度もありません。それには正当な理由があります。それはできません。彼らがこれらの儀式(秘跡)の本当の背景を知っていれば、おそらくあなたに話したくはないでしょうし、

知らなければ教えることもできません.読み進めるうちに、この声明をすぐに理解できるでしょう。真にカトリックであり、普遍的な意味での真に宗教的な人は、存在の深みを探求することを避けることはできません。彼らは自分たちの宗教が何であるか、どこから来たのか、どのように変化したかを理解しています (ニカイアとコンスタンティノープルの評議会)。発見はずっと前に行われました: 死海文書とナグ･ハマディのグノーシス派の著作.
これには大きな関心が寄せられると予想されますが、実際には、多くのクリスチャンはそれほど関心がありません。なぜだめですか? 人々は少し怠け者ですか? 怖がった? あなたが維持したい宗教コミュニティに特定の友人の輪を持つことは慰めですか?質問をするのは教会の落胆ですか? いずれにせよ、内なるスピリットの呼びかけは、この化身であろうと別の化身であろうと、必然的に人々を内なる道に導くでしょう。

秘跡から始めましょう。文献 #1 にある順序と命名 (翻訳) に従います。キリスト教に関する私の情報源 (D.J.P. Kok, Literature 1; De Purucker, Literature 3; Vitvan, Literature 5) から、秘跡について次の簡単な点を述べることができます。これらの点は、古代のミステリー スクールにも当てはまるものであり、今日でも、外部の儀式や儀式を必要としない、存在の内面に適用できます。世界は変わり、知識のない人には隠されていましたが、今や「難解」だった多くのことが、教養のある大衆に利用できるようになりました。特に、いわゆる「小密儀」は、私が従う順序の学校での教えとして利用できるようになりました。これらの教えは、最初の 3 つの秘跡に関連しています。秘跡は、人生のオリエンテーション、道徳的発達、そして人類の共通の利益のために働くという決断と関係があります.それらは精神的な進化に関係しています。私の謙虚な意見では、知恵を求める人は、人類と他のすべての生命の利益のために活動する組織に参加して、志を同じくする人々とよりよくつながることができます.そのような組織には育成環境があり、内なる精神との調和を維持するのに役立ちます。

1. 水のバプテスマ

古代のミステリースクールでは、si 知恵の伝統、時にはグノーシスと呼ばれる永遠の哲学(永遠の哲学)の教えの教えに ch 水のバプテスマ。また、人生の方向性の変化の象徴でもあります。外の世界、感覚の世界への志向から、精神の世界、内なるエネルギーの世界への志向への変化(「最初の交差点」のヴィトヴァンを参照)。体、特に心から汚れ(土)を浄化する象徴として水を賢明に選択することに注意してください。エネルギーと感情の流動的な性質は明らかです。
意味を外に投影するのではなく、自分自身の奥深くで意味を探し始める人々の増加が、この小さな記事を書く主な理由です.この秘跡はまた、日

常生活における指示の適用についても非常に重要です。学んだことを実践しなければ、永続的な経験は得られないからです。指示は道にある道しるべのようなものです。それらは役に立ちますが、人は自分で道を歩み、仕事をし、自分で決断しなければなりません。行動の規則は課せられず、志願者は自律的な意志を持ち、精神的な道をたどることを選択します。代理和解はあり得ません。告白の秘跡も参照してください。

Freke-Gandi の本から:「開始のレベル」:

「異教とグノーシスの哲学体系はどちらも、人間のアイデンティティーを、物理的、心理的、精神的、神秘的という 4 つのレベルで説明しました。グノーシス主義者は、これらを私たちの存在の 4 つのレベルまたは側面と呼んでいました。体、偽りの心、精神、光の力です。体と偽りの心 (私たちの物理的および心理的アイデンティティ) は、幻影、つまり低次の自己の 2 つの側面を形成します。スピリットと光の力 (私たちのスピリチュアルで神秘的なアイデンティティー) は、不滅の悪魔の 2 つの側面-個々のハイヤーセルフと共通の普遍的なセルフ-を形成します。
グノーシス主義者は、自分の体を自分のものと同一視する人々を「ハイリック」と呼んだ。
自分の性格や精神に共感する人は、「サイキック」として知られていました。
自分の精神またはハイヤーセルフと同一視する人々は、「精神的な人々または聖職者」を意味する「ニューマティクス」として知られていました。
どのレベルの分離したアイデンティティーとももはや同一視せず、クリストスまたは普遍的な悪魔としての真のアイデンティティーを認識した人々は、グノーシスを経験しました。この神秘的な照明は、イニシエートを真の「グノーシス」または「知識人」に変えました。

異教とキリスト教の両方で、これらのレベルの意識は、地、水、空気、火の 4 つの要素と象徴的に関連付けられていました。あるレベルから次のレベルに至るイニシエーションは、エレメンタル バプテスマによって象徴されていました。偉大なロゴスの中で、イエスは弟子たちに水、空気、火の「3 つのバプテスマの奥義」を与えています。水によるバプテスマは、身体のみに同一視するヒリックが、人格や精神に同一化するイニシエートへと変容することを象徴しています。
エア･バプテスマは、「サイキック」イニシエートが、ハイヤーセルフと同一視する空気圧イニシエートへの変容を象徴しています。
火のバプテスマは、ニューマティックスに普遍的な悪魔、ロゴス、内なるキリスト、「ライト フォース」としての真のアイデンティティを明らかにする最終的なイニシエーションを表しています。ヨハネの福音書が言うように。グノーシスはそのようなイニシエートを認識していました。
したがって、これらはグノーシス派キリスト教へのイニシエーションの

レベルです。」

2. 確認

志願者が精神的な道で進歩を遂げたとき、彼または彼女は 2 番目の秘跡である確認の準備をします。これはある意味でフォーメーションです。
最初の秘跡によって形成されたものを確認します。それは内なる道、内なる旅への献身を指します。それは信仰の揺るぎないことを指します。
外部の制約、感情、世界の意見に対して譲歩は行われません。精神的進化の道を真剣にたどるという内なる決断を下すこと。
志願者または初心者は、以前はミステリースクールのメンバーとして、より深い教育を受けましたが、現在はあらゆる種類の難解な学校や運動にいくらか統合されています.現実の学校と疑似学校を区別する必要があります。
火最初の 3 つの秘跡とそれに関連する教えに関連する、いわゆるマイナー ミステリーは、神智学や関連学派を含むさまざまな経路を通じて、一般大衆が自由に入手できるようになりました。私の電子ブックは、これらの教えの良い紹介を提供します。

3. 聖体、捧げ物、または聖体拝領。

パンとワイン (またはブドウ ジュース) の象徴に関するセクションを参照してください。この秘跡は、霊と世界との交わりを指します。たとえば、(世界は)霊の現れです。古代のミステリー スクールは、心と精神の団結を発散するメンバーのコミュニティで構成されていました。彼らはすべての生命と一体感を持って生きていました。彼女の意識の中で、外の世界は神の表現であるという認識が高まりました.これはまた、存在としての複合人間 (精神、魂、心、体) の一体性を理解し、経験することにも大きく関係しています。
最終的に、内なる世界での経験がより強くなるにつれて、当然の帰結として、ひらめきとして知られる守護天使またはハイヤーセルフに出会うことになります。これは、内なる高次の自己の啓示と出現である、神顕現の初期の形です。
これらのことを勉強しないと、私の説明を理解することはできません。

より高い秘跡は、神の直接の経験に関連しています。これは深刻なビジネスです。
教えはこのレベルの発達で続きますが、内なる世界の直接的な経験はよ

り強くなります。内なる能力がより表現されるにつれて、コミュニケーションの自然な形として他者に同調することがより容易になります。

4. 告白

これは司祭に罪を告白することとは何の関係もありません。他の誰か(司祭)が誰かの罪と不法侵入を許すことができると人々に信じさせるために、教会はどれほど低く沈んでいますか.誰もあなたの間違いからあなたを救うことはできません。カルマの負債は簡単に消すことはできません。この人生または別の人生で、それは対処され、超越されます。ここで、あなたは自分の人生を振り返ります。過ちから学び、目標や理想に集中します。後悔の話も、間違いや間違いに焦点を当てることもありません。それから...精神の中/を通してクリストスの力の誕生があります.自分の精神的性質のノエティック(精神的)制御がさらに強化されます。
「エレウシスの秘儀参入者は地球に降りてきて、そこから生まれ変わったと言われています。」 (Pryse、引用、文献 2)。ミステリーの伝統では、初心者は「地獄」または煉獄 (カーマ ローカ) に降りて、そのような状態での捕われの身から一部の魂が解放されるのを助けると言われています.自然の王国(特に人間の王国)を歩き回り、働くために霊的な力を地球にもたらすために、初心者の精神は「接地」される、つまり地球に接続される必要があるように私には思えます。より高いイニシエーションに関しては多くの謎があります (すべての秘跡は、実際には異なるタイプのイニシエーションです)。文献 3 を参照します。キリスト教は福音書の中で、聖書の磔刑とともに「地獄への降下」について言及していますが、これは私の見解では正しくありません。はりつけは後で来て、秘跡の別の秘跡を指します。

秘跡 5、6、7

これらの最後の 3 つの秘跡は、内面の経験と大きく関係しているため、まとめて扱います。言葉にするのは難しく、実際には、現在の発達レベルのために、これらの秘跡はほとんどの人にとってあまり関連性がありません.これらの秘跡は、高度な精神的達成の段階を扱います。

5. 油注ぎ

ここであなたはあなたのハイヤーセルフと「顔を合わせて」、いわば内なるスピリチュアルなレベルで出会うのです。御霊で油をそそぐ。キリ

ストの力の成長。そのうちの 1 人は間違いなくここで「空気圧技師」です (上記の Freke からの引用を参照してください)。秘教では、キリストは神から人間の王国への降下と見なされます。東洋では、これはアバターと呼ばれます。クリストスは難解な文学でしばしば語られます。同じ力です。

6. 神権(サニヤシンになる)

真の神権とは内なる御霊のようなものであることを、あなたは今では理解するでしょう。外部教育、教会等とは一切関係ありません。この側面の難解な説明は非常に明白です。男性と女性の性的エネルギーに関連する生命力をより高いエネルギーセンターに移すまでは、誰も司祭や独身であってはなりません。またはチャクラを送信します。そうしないと、自分自身や他の人を欺き、性欲の抑圧や他人への虐待につながることがよくあります。教会やカルトにおける性的スキャンダルは、これを十分に証明しています。宗教がこの秘跡を乱用してきたという事実は、教えの特定の退化の十分な証拠です。真のサニヤシンとは、すべての個人的利益を放棄し、すべての人類と他の自然の王国のために働く人です。ですから、彼または彼女は自分の利己心を十字架につけているのです。ここで内なる光が働いています。変容。これが菩薩の発達段階であり、完全な仏性に到達する前の最終段階です。これを、第 7 章の第 6 の原則または公理と比較してください。

7. 聖なる結婚

この秘跡は普通の結婚とは何の関係もありません。それはどうしてですか? 結婚のような世俗的な事柄は、しばしば経済的動機、欲望、熱狂などによって決定されますが、聖餐と何か関係があると本当に思いますか? いいえ、それは男性エネルギーと女性エネルギーのスピリチュアルな側面、つまり内なる男性エネルギーと女性エネルギーの融合または統合に関するものです。ある意味では、それは魂と精神の結婚と呼ぶことができます: 人間性と神性が融合し、固い一体に溶け込みます。ここでの魂の概念は、プラトニックな意味で理解しています。つまり、欲望、理性、感情の全体としての精神です。
プラトニックな意味での心またはヌース (ギリシャ語) は、悟りの原則を指し、ヴェーダンティンの用語ではブッディと呼ばれます。ブッディは悟りの原理です。これは、意味の目覚めとすべての生命の深いつながりを経験することを指します。この結婚は悟りを開いた心につながります。ブッディとマナの組み合わせです。マナスは心を指します。この点で、それは主にその心の精神的な特質を指します。このテーマの詳細については、付録 A を参照してください この秘跡は、御霊による復活と呼ぶ

ことができます。ある意味では、この融合または統合は、精神的発達の内なる道を旅するにつれて徐々に起こり、最終的にこの段階で最高潮に達します.私が今書いている完全な完成はまれです。それはアバターの教え、または偉大な教師になるための神の精神の人間への降下と関係があります.

パンとワインの象徴

百科事典の神智学用語集から(TUP オンラインを参照):

「パンとワイン:「内面と精神的な恵みの外面と目に見える兆候」、「パンとワインは、開始式で使用される実際の要素を表しています.それらはまた、これらの儀式の結果を象徴しています。たとえば、バッカスの秘儀では、ブドウとバッカスの血としてワインが与えられました。血は命を意味し、バッカスは肉体を持った神秘的なロゴスを表しています。したがって、儀式全体は、志願者の低次の自己と内なる神との意識的な結合を通じて、候補者が神聖な生活に参加することを意味します。この結合は、個人の自発的な努力によってもたらされます。

ある意味では、パンや穀物は達成の知的側面を象徴しており、知性は精神的な影響力の「体」です。

キリスト教の秘跡は異教の儀式から採用されました。福音派教会は、敬虔な参加者が受ける神の恵みの象徴として、パンとワインの秘跡を寄付します。カトリック教会は、神聖な要素が奇跡的にキリストの血と体に変換されると教えています.信徒は聖杯やワインを拒否されます。この教会は、儀式を参加者の罪と一般的な人類の罪の贖罪と見なしています。

古代の異教の儀式には、ワインを飲むことは、初心者の精神的な神の生命エネルギーとつながることを意味するという考えが含まれていました.パンを食べることは、初心者の精神と、パンが象徴する宇宙の精神との同様の結合を象徴していました。 SOMA も参照してください。ワイン」(最後に引用)

ヒッポリトスによると (エレウシスの密儀についての記述)
「儀式の中心にある啓示は、『力強く、最も美しく、最も完全な神秘ーー収穫されたトウモロコシの穂ーーが沈黙の中で示されること』であり、達成された結果の知的側面の象徴であった。上記の引用。神秘を福音の物語に結びつける背景については、ジェームズ･モーガン･プライスのさわやかな The Restored New Testament を参照してください。声明(文献 2)」。

キリスト教の未来

私には、教会(宗派)が信仰、教え、実践において秘跡の真の意味を受け入れない限り、これらの世俗的な時代にキリスト教に未来はないように思えます.グノーシス派および関連する教会がすでにどの程度そうしているのかは、私の専門分野ではありません。真の精神性は人類に固有のものであるため、生き残ることは理にかなっています。フォームは変更できますが、本質的なものは残ります。

参考文献･参考文献

注: #1 と #3 はオランダ語で、残りは英語です。 (ここの翻訳ソフトウェアは本のタイトルをあなたの言語に翻訳します)

1.DJP コック「大いなる誤解」(Het grote misverstand)。オランダ語。 St Isis、De Ruyterstraat 94、ハーグ。オランダ。
2. JM Pryse: 復元された新約聖書。復元された新約聖書 (私のアーカイブを参照)

3. G.デ･プルッカー。難解な哲学の基礎、また、四つの聖なる季節。
TUP オンラインを参照してください。

4. 信条に関するアンナ･キングスフォードの講義。 「The Perfect Way: or Finding Christ」(The Perfect Way) も参照してください。
アンナは難解なキリスト教を確立したいと考えていました。残念ながら、彼女も若くして亡くなりました。彼女の情熱的な反生体解剖活動、エコフェミニズム、菜食主義で知られています。

5.ヴィトヴァン。最初の交差点;クリスト(クリストス)。 www.sno.org 参照

6.ヘンリー･T･エッジ。キリスト教聖書の神智学的光

7. Timothy Freke-Peter Gandi 著: The Jesus Mysteries。元のイエスは異教の神でしたか。イエスの謎。

著者について

Martin Euser は、オランダのユトレヒト大学で臨床心理学の修士号と理論物理学の学士号を取得しています。彼はこの大学で統計教師およびコースウェア開発者として働き、その後さまざまな企業で Web 開発者として働きました。彼は秘教、精神性、心理学に関する多くの記事を発表しており、古文書 (Jacob Boehme、Proclus) をインターネット アーカイブ archive.org および academia.edu で無料の電子書籍として利用できるようにしています。彼は新しい記事も発行しています。科学、心理学、心のつながりの探求者として、彼はスピリチュアルなサイコサイバネティックスをそのようなつながりの有望な候補と見なしています。彼の作品を他の言語に翻訳することに関心のあるボランティアは、電子メールで彼に連絡することができます: ResonanceSelf@protonmail.com
英語またはオランダ語でご連絡ください。